

北海道縦貫自動車道函館名寄線

(北海道茅部郡森町字赤井川から北海道二世郡八雲町東野まで)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

北海道縦貫自動車道函館名寄線

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 北海道茅部郡森町字赤井川 から
北海道二海郡八雲町東野 まで

(ロ) 延 長 29.9 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第1種第2級(道路構造令)

(ロ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延長 (キロメートル)	摘要
北海道茅部郡森町字赤井川 から 北海道二海郡八雲町東野 まで	100	29.9	

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
北海道茅部郡森町字赤井川 から 北海道二海郡八雲町東野 まで	2車線	4車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	—	—	—	
トンネル部分	1.25×2	2.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

(ト) 付加車線の標準幅員 3.50メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

- メートル (土工部)
- メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
北海道縦貫自動車道	北海道茅部郡 森町字赤井川	平面接続	本線 (新直轄)
道道大沼インター線	北海道茅部郡 森町字赤井川	平面接続	大沼公園インターチェンジ
道道森インター線	北海道茅部郡 森町字森川町	立体接続	森インターチェンジ
道道落部インター線	北海道二世郡 八雲町東野	立体接続	落部インターチェンジ

(4) 工事予算

68,469 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- ①工事の着手年月日 平成 5年 12月 4日
- ②工事の完成予定年月日 平成 25年 3月 31日

北海道縦貫自動車道函館名寄線
(北海道二世郡八雲町東野から北海道二世郡八雲町立岩まで)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

北海道縦貫自動車道函館名寄線

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 北海道二海郡八雲町東野 から
北海道二海郡八雲町立岩 まで

(ロ) 延 長 16.0 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第1種第2級(道路構造令)

(ロ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
北海道二海郡八雲町東野 から 北海道二海郡八雲町立岩 まで	100	16.0	

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
北海道二海郡八雲町東野 から 北海道二海郡八雲町立岩 まで	2車線	4車線	

(へ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

(ト) 付加車線の標準幅員 3.50 メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

－ メートル (土工部)

－ メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備考
道道落部インター線	北海道二海郡 八雲町東野	立体接続	落部インターチェンジ
一般国道277号	北海道二海郡 八雲町立岩	立体接続	八雲インターチェンジ

(4) 工事予算

31,222 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- | | | | | | |
|-------------|----|-----|-----|-----|---------|
| ①工事の着手年月日 | 平成 | 5年 | 12月 | 4日 | |
| ②工事の完成予定年月日 | 平成 | 21年 | 10月 | 10日 | (供用開始) |
| | 平成 | 25年 | 3月 | 31日 | (残事業完成) |

北海道縦貫自動車道函館名寄線

(北海道二世郡八雲町立岩から北海道山越郡長万部町字国縫まで)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

北海道縦貫自動車道函館名寄線

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 北海道二海郡八雲町立岩 から
北海道山越郡長万部町字国縫 まで

(ロ) 延 長 21.7 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第1種第2級(道路構造令)

(ロ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
北海道二海郡八雲町立岩 から 北海道山越郡長万部町字国縫 まで	100	21.7	

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
北海道二海郡八雲町立岩 から 北海道山越郡長万部町字国縫 まで	2車線	4車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

(ト) 付加車線の標準幅員 3.50メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

－ メートル (土工部)

－ メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備考
一般国道277号	北海道二海郡 八雲町立岩	立体接続	八雲インターチェンジ
一般国道230号	北海道山越郡 長万部町字国縫	立体接続	国縫インターチェンジ

(4) 工事予算

32,347百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の年月日

- | | | | | | |
|-----------|----|-----|-----|-----|---------|
| ①工事の着手年月日 | 平成 | 5年 | 12月 | 4日 | |
| ②工事の完成年月日 | 平成 | 18年 | 11月 | 18日 | (供用開始) |
| | 平成 | 21年 | 3月 | 30日 | (残事業完成) |

北海道横断自動車道黒松内釧路線
(北海道余市郡余市町登町から北海道小樽市新光町まで)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

北海道横断自動車道黒松内釧路線

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 北海道余市郡余市町登町 から
北海道小樽市新光町 まで

(ロ) 延 長 23.4 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第1種第2級(道路構造令)

(ロ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
北海道余市郡余市町登町 から 北海道小樽市新光町 まで	100	23.4	

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
北海道余市郡余市町登町 から 北海道小樽市新光町 まで	2車線	4車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	—	—	—	
トンネル部分	1.25×2	2.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

(ト) 付加車線の標準幅員 3.50 メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

－ メートル (土工部)

－ メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
道道登余市停車場線	北海道余市郡 余市町登町	平面接続	余市インターチェンジ(仮称)
道道小樽西インター線	北海道小樽市 塩谷	立体接続	小樽西インターチェンジ(仮称)

(4) 工事予算

106,142 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- ①工事の着手年月日 平成 18 年 4 月 19 日
- ②工事の完成予定年月日 平成 31 年 3 月 31 日

北海道横断自動車道黒松内釧路線

(北海道夕張市紅葉山から北海道勇払郡占冠村字シムカプ原野まで)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

北海道横断自動車道黒松内釧路線

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 北海道夕張市紅葉山 から
北海道勇払郡占冠村字シムカブ原野 まで

(ロ) 延 長 34.5 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第1種第2級(道路構造令)

(ロ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延長 (キロメートル)	摘要
北海道夕張市紅葉山 から 北海道勇払郡占冠村 字シムカブ原野 まで	100	34.5	

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
北海道夕張市紅葉山 から 北海道勇払郡占冠村 字シムカプ原野 まで	2車線	4車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	—	—	—	
トンネル部分	1.25×2	2.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

(ト) 付加車線の標準幅員 3.50 メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

- メートル (土工部)
- メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道274号	北海道夕張市 紅葉山	立体接続	夕張インターチェンジ
道道穂別インター線	北海道勇払郡 むかわ町穂別	立体接続	むかわ穂別インターチェンジ
道道占冠インター線	北海道勇払郡 占冠村字シムカプ原野	立体接続	占冠インターチェンジ

(4) 工事予算

137,599 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- | | | | | | |
|-------------|----|-----|-----|-----|-------------|
| ①工事の着手年月日 | 平成 | 11年 | 1月 | 8日 | |
| ②工事の完成予定年月日 | 平成 | 22年 | 10月 | 8日 | (夕張ICランプ切替) |
| | 平成 | 23年 | 11月 | 30日 | (残事業完成) |

北海道横断自動車道黒松内釧路線

(北海道勇払郡占冠村字シムカプ原野から北海道勇払郡占冠村字上トマムまで)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

北海道横断自動車道黒松内釧路線

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 北海道勇払郡占冠村字シムカプ原野 から
北海道勇払郡占冠村字上トママ まで

(ロ) 延 長 26.2 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第1種第2級(道路構造令)

(ロ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
北海道勇払郡占冠村 字シムカプ原野 から 北海道勇払郡占冠村字上トママ まで	100	26.2	

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ニ) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
北海道勇払郡占冠村 字シムカプ原野 から 北海道勇払郡占冠村字上トマム まで	2車線	4車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	—	—	—	
トンネル部分	1.25×2	2.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

(ト) 付加車線の標準幅員 3.50 メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

－ メートル (土工部)

－ メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
道道占冠インター線	北海道勇払郡 占冠村字シムカプ原野	立体接続	占冠インターチェンジ
道道夕張新得線	北海道勇払郡 占冠村字上トマム	立体接続	トマムインターチェンジ

(4) 工事予算

53,916 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- | | | | | | |
|-------------|----|-----|-----|-----|---------|
| ①工事の着手年月日 | 平成 | 11年 | 1月 | 8日 | |
| ②工事の完成予定年月日 | 平成 | 21年 | 10月 | 24日 | (供用開始) |
| | 平成 | 25年 | 3月 | 31日 | (残事業完成) |

北海道横断自動車道黒松内釧路線

(北海道勇払郡占冠村字上トマムから北海道上川郡清水町字清水まで)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

北海道横断自動車道黒松内釧路線

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 北海道勇払郡占冠村字上トマム から
北海道上川郡清水町字清水 まで

(ロ) 延 長 20.9 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第1種第2級(道路構造令)

(ロ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
北海道勇払郡占冠村字上トマム から 北海道上川郡清水町字清水 まで	100	20.9	

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ニ) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
北海道勇払郡占冠村字上トマム から 北海道上川郡清水町字清水 まで	2車線	4車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	—	—	—	
トンネル部分	1.25×2	2.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

(ト) 付加車線の標準幅員 3.50 メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

－ メートル (土工部)

－ メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
道道夕張新得線	北海道勇払郡 占冠村字上トマム	立体接続	トマムインターチェンジ
一般国道274号	北海道上川郡 清水町字清水	立体接続	十勝清水インターチェンジ

(4) 工事予算

47,179 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日	平成	10年	1月	20日	
②工事の完成年月日	平成	19年	10月	21日	(供用開始)
	平成	22年	3月	30日	(残事業完成)

日本海沿岸東北自動車道
(新潟県胎内市弥彦岡から新潟県村上市南新保まで)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

日本海沿岸東北自動車道

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 新潟県胎内市弥彦岡 から
新潟県村上市南新保 まで

(ロ) 延 長 9.7 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第1種第2級(道路構造令)

(ロ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
新潟県胎内市 弥彦岡 から 新潟県村上市 南新保 まで	100	9.7	

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
新潟県胎内市 弥彦岡 から 新潟県村上市 南新保 まで	2車線	4車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

(ト) 付加車線の標準幅員 － メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

－ メートル (土工部)

－ メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
県道中条インター線	新潟県胎内市 弥彦岡	立体接続	中条インターチェンジ
一般国道113号	新潟県村上市 南新保	立体接続	荒川胎内インターチェンジ
日本海沿岸東北自動車道	新潟県村上市 南新保	平面接続	本線 (新直轄)

(4) 工事予算

23, 470 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日	平成	10年	4月	17日	
②工事の完成年月日	平成	21年	7月	18日	(供用開始)
	平成	22年	7月	31日	(残事業完成)

東北中央自動車道相馬尾花沢線
(山形県東置賜郡高畠町大字深沼から山形県上山市金瓶まで)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東北中央自動車道相馬尾花沢線

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 山形県東置賜郡高畠町大字深沼 から
山形県上山市金瓶 まで

(ロ) 延 長 24.4 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第1種第2級(道路構造令)

(ロ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延長 (キロメートル)	摘要
山形県東置賜郡 高畠町大字深沼 から 山形県上山市金瓶 まで	100	24.4	

(ハ) 設計自動車荷重 245 kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
山形県東置賜郡 高畠町大字深沼 から 山形県上山市金瓶 まで	2車線	4車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	—	—	—	
トンネル部分	1.25×2	2.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

(ト) 付加車線の標準幅員 3.50 メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

— メートル (土工部)

— メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道13号 (米沢南陽道路)	山形県東置賜郡 高畠町大字深沼	平面接続	本線
一般国道13号	山形県東置賜郡 高畠町大字深沼	立体接続	南陽高畠インターチェンジ
一般国道13号	山形県上山市藤吾	立体接続	上山インターチェンジ(仮称)
一般国道13号	山形県上山市金瓶	立体接続	山形上山インターチェンジ

(4) 工事予算

107,900 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- ①工事の着手年月日 平成 18 年 4 月 19 日
- ②工事の完成予定年月日 平成 31 年 3 月 31 日

常磐自動車道

(福島県双葉郡富岡町大字上手岡から福島県相馬市粟津まで)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

常磐自動車道

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 福島県双葉郡富岡町大字上手岡 から
福島県相馬市粟津 まで

(ロ) 延 長 47.1 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第1種第2級(道路構造令)

(ロ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
福島県双葉郡 富岡町大字上手岡 から 福島県相馬市 粟津 まで	100	47.1	

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
福島県双葉郡 富岡町大字上手岡 から 福島県相馬市 粟津 まで	2車線	4車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	—	—	—	
トンネル部分	1.25×2	2.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.25×2	2.50	—	—	—	

(ト) 付加車線の標準幅員 3. 50メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

- メートル (土工部)
- メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
県道 小野富岡線	福島県双葉郡 富岡町大字上手岡	立体接続	常磐富岡インターチェンジ
一般国道114号	福島県双葉郡 浪江町大字室原	立体接続	浪江インターチェンジ(仮称)
県道 原町川俣線	福島県南相馬市 原町区	立体接続	原町インターチェンジ(仮称)
一般国道115号	福島県相馬市 粟津	立体接続	相馬インターチェンジ(仮称)

(4) 工事予算

102, 465 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- ①工事の着手年月日 平成 10 年 4 月 17 日
- ②工事の完成予定年月日 平成 24 年 3 月 31 日

常磐自動車道

(福島県相馬市栗津から福島県相馬郡新地町駒ヶ嶺まで)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

常磐自動車道

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 福島県相馬市粟津 から
福島県相馬郡新地町駒ヶ嶺 まで

(ロ) 延 長 8.5 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第1種第2級(道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
福島県相馬市 粟津 から 福島県相馬郡 新地町駒ヶ嶺 まで	100	8.5	

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
福島県相馬市 粟津 から 福島県相馬郡 新地町駒ヶ嶺 まで	2車線	4車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.25×2	2.50	—	—	—	

(ト) 付加車線の標準幅員 3.50メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

- メートル (土工部)
- メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道115号	福島県相馬市 栗津	立体接続	相馬インターチェンジ(仮称)
一般国道113号	福島県相馬郡 新地町駒ヶ嶺	立体接続	新地インターチェンジ(仮称)

(4) 工事予算

22,841 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- ①工事の着手年月日 平成 11 年 1 月 8 日
- ②工事の完成予定年月日 平成 27 年 3 月 31 日

常磐自動車道

(福島県相馬郡新地町駒ヶ嶺から宮城県亘理郡山元町大平まで)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

常磐自動車道

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 福島県相馬郡新地町駒ヶ嶺 から
宮城県亘理郡山元町大平 まで

(ロ) 延 長 14.8 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第1種第2級(道路構造令)

(ロ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
福島県相馬郡 新地町駒ヶ嶺 から 宮城県亘理郡 山元町大平 まで	100	14.8	

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
福島県相馬郡 新地町駒ヶ嶺 から 宮城県亘理郡 山元町大平 まで	2車線	4車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.25×2	2.50	—	—	—	

(ト) 付加車線の標準幅員 3.50メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

－ メートル (土工部)

－ メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道113号	福島県相馬郡 新地町駒ヶ嶺	立体接続	新地インターチェンジ(仮称)
一般国道6号	宮城県亘理郡 山元町大平	立体接続	山元インターチェンジ

(4) 工事予算

46,757 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- ①工事の着手年月日 平成 18 年 4 月 19 日
- ②工事の完成予定年月日 平成 27 年 3 月 31 日

常磐自動車道

(宮城県亶理郡山元町大平から宮城県亶理郡亶理町逢隈まで)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

常磐自動車道

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 宮城県亶理郡山元町大平 から
宮城県亶理郡亶理町逢隈 まで

(ロ) 延 長 11.5 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第1種第2級(道路構造令)

(ロ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
宮城県亶理郡山元町大平 から 宮城県亶理郡亶理町逢隈 まで	100	11.5	

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
宮城県亘理郡山元町大平 から 宮城県亘理郡亘理町逢隈 まで	2車線	4車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.25×2	2.50	—	—	—	

(ト) 付加車線の標準幅員 － メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

－ メートル (土工部)

－ メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道6号	宮城県亶理郡 山元町大平	立体接続	山元インターチェンジ
県道亶理インター線	宮城県亶理郡 亶理町逢隈	立体接続	亶理インターチェンジ
一般国道6号 (仙台東部道路)	宮城県亶理郡 亶理町逢隈	平面接続	本線

(4) 工事予算

27, 257 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日	平成	10年	4月	17日	
②工事の完成予定年月日	平成	21年	6月	23日	(巨理ICランプ切替)
	平成	21年	9月	12日	(供用開始)
	平成	23年	3月	30日	(残事業完成)

東関東自動車道千葉富津線
(千葉県君津市三直から千葉県富津市鶴岡まで)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東関東自動車道千葉富津線

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 千葉県君津市三直 から
千葉県富津市鶴岡 まで

(ロ) 延 長 9.2 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第 1 種 第 2 級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
千葉県君津市三直 から 千葉県富津市鶴岡 まで	100	9.2	

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
千葉県君津市三直 から 千葉県富津市鶴岡 まで	2車線	4車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	1.75×2	3.50	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.25×2	2.50	—	—	—	

(ト) 付加車線の標準幅員 — メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

— メートル(土工部)

— メートル(橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
県道君津鴨川線	千葉県君津市 三直	立体接続	君津インターチェンジ
一般国道127号	千葉県富津市 鶴岡	立体接続	富津中央インターチェンジ

(4) 工事予算

44,610 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日	平成	5年	12月	4日	
②工事の完成予定年月日	平成	18年	11月	30日	(君津ICランプ切替)
	平成	19年	4月	13日	(君津ICランプ切替)
	平成	19年	7月	4日	(供用開始)
	平成	24年	3月	31日	(残事業完成)

東関東自動車道水戸線

(埼玉県三郷市鷹野三丁目から千葉県松戸市三矢小台二丁目まで)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東関東自動車道水戸線

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 埼玉県三郷市鷹野三丁目 から
千葉県松戸市三矢小台二丁目 まで

(ロ) 延 長 5.4 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第 1 種 第 3 級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
埼玉県三郷市鷹野三丁目 から 千葉県松戸市三矢小台二丁目 まで	80	5.4	

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
埼玉県三郷市鷹野三丁目 から 千葉県松戸市三矢小台二丁目 まで	4車線	4車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	2.50×2	5.00	—	—	—	

(ト) 付加車線の標準幅員 — メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

3.00 メートル (土工部)

3.00 メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道298号	埼玉県三郷市 鷹野三丁目	立体接続	三郷南インターチェンジ
一般国道298号	千葉県松戸市 三矢小台二丁目	立体接続	松戸インターチェンジ(仮称)

(4) 工事予算

131,070 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- ①工事の着手年月日 平成 12 年 1 月 12 日
- ②工事の完成予定年月日 平成 28 年 3 月 31 日

東関東自動車道水戸線
(千葉県松戸市三矢小台二丁目から千葉県市川市高谷まで)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東関東自動車道水戸線

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 千葉県松戸市三矢小台二丁目 から
千葉県市川市高谷 まで

(ロ) 延 長 10.1 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第 1 種 第 3 級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
千葉県松戸市 三矢小台二丁目 から 千葉県市川市高谷 まで	80	10.1	

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
千葉県松戸市 三矢小台二丁目 から 千葉県市川市高谷 まで	4車線	4車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	2.50×2	5.00	—	—	—	

(ト) 付加車線の標準幅員 － メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

3.00 メートル (土工部)

3.00 メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道298号	千葉県松戸市 三矢小台二丁目	立体接続	松戸インターチェンジ(仮称)
一般国道298号	千葉縣市川市 国分	立体接続	市川北インターチェンジ(仮称)
一般国道298号	千葉縣市川市 平田	立体接続	市川南インターチェンジ(仮称)
一般国道14号 (京葉道路)	千葉縣市川市 稲荷木	立体接続	京葉ジャンクション(仮称)
一般国道298号	千葉縣市川市 高谷	立体接続	高谷インターチェンジ(仮称)
県道高速湾岸線	千葉縣市川市 高谷	立体接続	高谷ジャンクション(仮称)
東関東自動車道	千葉縣市川市 高谷	立体接続	高谷ジャンクション(仮称)

(4) 工事予算

756,455 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 11 年 1 月 8 日

②工事の完成予定年月日 平成 21 年 10 月 13 日 (京葉JCT施工に伴う京葉道路切替)

平成 28 年 3 月 31 日 (残事業完成)

東関東自動車道水戸線

(茨城県鉾田市飯名から茨城県東茨城郡茨城町大字鳥羽田まで)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東関東自動車道水戸線

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 茨城県銚田市飯名 から
茨城県東茨城郡茨城町大字鳥羽田 まで

(ロ) 延 長 8.8 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第 1 種 第 2 級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
茨城県銚田市飯名 から 茨城県東茨城郡茨城町 大字鳥羽田 まで	100	8.8	

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
茨城県銚田市飯名 から 茨城県東茨城郡茨城町 大字鳥羽田 まで	2車線	4車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	1.75×2	3.50	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	—	—	—	—	—	

(ト) 付加車線の標準幅員 3.50メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

— メートル(土工部)

— メートル(橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
県道小川鉾田線	茨城県鉾田市 飯名	立体接続	鉾田インターチェンジ(仮称)
県道茨城鹿島線	茨城県東茨城郡 茨城町大字鳥羽田	立体接続	茨城空港北インターチェンジ

(4) 工事予算

24,290 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- ①工事の着手年月日 平成 11 年 1 月 8 日
②工事の完成予定年月日 平成 28 年 3 月 31 日

東関東自動車道水戸線

(茨城県東茨城郡茨城町大字鳥羽田から茨城県東茨城郡茨城町大字小鶴まで)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東関東自動車道水戸線

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 茨城県東茨城郡茨城町大字鳥羽田 から
茨城県東茨城郡茨城町大字小鶴 まで

(ロ) 延 長 8.8 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第1種第2級(道路構造令)

(ロ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
茨城県東茨城郡茨城町 大字鳥羽田 から 茨城県東茨城郡茨城町 大字小鶴 まで	100	8.8	

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
茨城県東茨城郡茨城町 大字鳥羽田 から 茨城県東茨城郡茨城町 大字小鶴 まで	2車線	4車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	1.75×2	3.50	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.25×2	2.50	—	—	—	

(ト) 付加車線の標準幅員 — メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

— メートル(土工部)

— メートル(橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
県道茨城鹿島線	茨城県東茨城郡 茨城町大字鳥羽田	立体接続	茨城空港北インターチェンジ
北関東自動車道	茨城県東茨城郡 茨城町大字小鶴	立体接続	茨城町ジャンクション

(4) 工事予算

24, 143 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- | | | | | | |
|-------------|----|-----|----|-----|---------|
| ①工事の着手年月日 | 平成 | 11年 | 1月 | 8日 | |
| ②工事の完成予定年月日 | 平成 | 22年 | 3月 | 6日 | (供用開始) |
| | 平成 | 24年 | 3月 | 31日 | (残事業完了) |

北関東自動車道

(群馬県伊勢崎市三和町から群馬県太田市東今泉町まで)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

北関東自動車道

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 群馬県伊勢崎市三和町 から
群馬県太田市東今泉町 まで

(ロ) 延 長 16.0 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第 1 種 第 2 級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
群馬県伊勢崎市三和町 から 群馬県太田市東今泉町 まで	100	16.0	

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
群馬県伊勢崎市三和町 から 群馬県太田市東今泉町 まで	4車線	4車線	

(へ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	2.50×2	5.00	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

(ト) 付加車線の標準幅員 — メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

4.50 メートル (土工部)

4.50 メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道17号	群馬県伊勢崎市 三和町	立体接続	伊勢崎インターチェンジ
一般県道大原境三ツ木線	群馬県太田市 大原町	立体接続	太田藪塚インターチェンジ
一般国道122号	群馬県太田市 東今泉町	立体接続	太田桐生インターチェンジ

(4) 工事予算

86,909 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- | | | | | | |
|-------------|----|-----|-----|-----|--------------|
| ①工事の着手年月日 | 平成 | 10年 | 1月 | 20日 | |
| ②工事の完成予定年月日 | 平成 | 19年 | 12月 | 5日 | (伊勢崎ICランプ切替) |
| | 平成 | 20年 | 3月 | 8日 | (供用開始) |
| | 平成 | 27年 | 3月 | 31日 | (残事業完成) |

北関東自動車道

(群馬県太田市東今泉町から栃木県足利市菅田町まで)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

北関東自動車道

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 群馬県太田市東今泉町 から
栃木県足利市菅田町 まで

(ロ) 延 長 10.3 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第 1 種 第 2 級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
群馬県太田市東今泉町 から 栃木県足利市菅田町 まで	100	10.3	

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
群馬県太田市東今泉町 から 栃木県足利市菅田町 まで	4車線	4車線	

(へ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	2.50	1.25	3.75	
トンネル部分	—	—	1.00	1.00	2.00	
橋梁高架部分 (中小橋)	2.50×2	5.00	2.50	1.25	3.75	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	1.75	1.25	3.00	

(ト) 付加車線の標準幅員 — メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

4.50 メートル (土工部)

4.50 メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道122号	群馬県太田市 東今泉町	立体接続	太田桐生インターチェンジ
一般国道293号	栃木県足利市 菅田町	立体接続	足利インターチェンジ

(4) 工事予算

53,401 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- | | | | | | |
|-------------|----|-----|----|-----|---------|
| ①工事の着手年月日 | 平成 | 10年 | 4月 | 17日 | |
| ②工事の完成予定年月日 | 平成 | 23年 | 3月 | 19日 | (供用開始) |
| | 平成 | 26年 | 3月 | 31日 | (残事業完成) |

北関東自動車道

(栃木県足利市菅田町から栃木県下都賀郡岩舟町大字小野寺まで)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

北関東自動車道

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 栃木県足利市菅田町 から
栃木県下都賀郡岩舟町大字小野寺 まで

(ロ) 延 長 13.6 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第 1 種 第 2 級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
栃木県足利市菅田町 から 栃木県下都賀郡岩舟町 大字小野寺 まで	100	13.6	

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
栃木県足利市菅田町 から 栃木県下都賀郡岩舟町 大字小野寺 まで	4車線	4車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	2.50	1.25	3.75	
トンネル部分	—	—	1.00	1.00	2.00	
橋梁高架部分 (中小橋)	2.50×2	5.00	2.50	1.25	3.75	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	1.75	1.25	3.00	

(ト) 付加車線の標準幅員 — メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

4.50 メートル (土工部)

4.50 メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道293号	栃木県足利市 菅田町	立体接続	足利インターチェンジ
県道佐野田沼線	栃木県佐野市 小見町	立体接続	佐野田沼インターチェンジ
東北縦貫自動車道 弘前線	栃木県下都賀郡 岩舟町大字小野寺	立体接続	岩舟ジャンクション

(4) 工事予算

76,144 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日	平成	10年	1月	20日	
②工事の完成予定年月日	平成	19年	9月	5日	(岩舟JCT施工に伴う東北道の切替)
	平成	22年	4月	17日	(佐野田沼IC～岩舟JCT供用開始)
	平成	23年	3月	19日	(足利IC～佐野田沼IC供用開始)
	平成	28年	3月	31日	(残事業完成)

北関東自動車道

(栃木県河内郡上三川町大字磯岡から栃木県真岡市長田まで)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

北関東自動車道

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 栃木県河内郡上三川町大字磯岡 から
栃木県真岡市長田 まで

(ロ) 延 長 7.5 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第 1 種 第 2 級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
栃木県河内郡上三川町 大字磯岡 から 栃木県真岡市長田 まで	100	7.5	

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
栃木県河内郡上三川町 大字磯岡 から 栃木県真岡市長田 まで	4車線	4車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	2.50×2	5.00	2.50	1.25	3.75	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	1.75	1.25	3.00	

(ト) 付加車線の標準幅員 — メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

4.50 メートル (土工部)

4.50 メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道4号	栃木県河内郡 上三川町大字磯岡	立体接続	宇都宮上三川インターチェンジ
一般国道408号	栃木県真岡市 長田	立体接続	真岡インターチェンジ

(4) 工事予算

32,170 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日	平成	10年	1月	20日	
②工事の完成年月日	平成	20年	3月	15日	(供用開始)
	平成	22年	3月	30日	(残事業完成)

北関東自動車道
(栃木県真岡市長田から茨城県桜川市長方まで)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

北関東自動車道

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 栃木県真岡市長田 から
茨城県桜川市長方 まで

(ロ) 延 長 14.9 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第 1 種 第 2 級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
栃木県真岡市長田 から 茨城県桜川市長方 まで	100	14.9	

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
栃木県真岡市長田 から 茨城県桜川市長方 まで	4車線	4車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	2.50	1.25	3.75	
トンネル部分	—	—	1.00	1.00	2.00	
橋梁高架部分 (中小橋)	2.50×2	5.00	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

(ト) 付加車線の標準幅員 — メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

4.50 メートル (土工部)

4.50 メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道408号	栃木県真岡市 長田	立体接続	真岡インターチェンジ
一般国道50号	茨城県桜川市 長方	立体接続	桜川筑西インターチェンジ

(4) 工事予算

49,186 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- | | | | | | |
|-------------|----|-----|-----|-----|---------|
| ①工事の着手年月日 | 平成 | 10年 | 4月 | 17日 | |
| ②工事の完成予定年月日 | 平成 | 20年 | 12月 | 20日 | (供用開始) |
| | 平成 | 24年 | 3月 | 31日 | (残事業完成) |

北関東自動車道
(茨城県桜川市長方から茨城県笠間市福原まで)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

北関東自動車道

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 茨城県桜川市長方 から
茨城県笠間市福原 まで

(ロ) 延 長 8.9 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第 1 種 第 2 級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
茨城県桜川市長方 から 茨城県笠間市福原 まで	100	8.9	

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
茨城県桜川市長方 から 茨城県笠間市福原 まで	4車線	4車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	2.50	1.25	3.75	
トンネル部分	—	—	1.00	1.00	2.00	
橋梁高架部分 (中小橋)	2.50×2	5.00	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

(ト) 付加車線の標準幅員 — メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

4.50 メートル (土工部)

4.50 メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道50号	茨城県桜川市 長方	立体接続	桜川筑西インターチェンジ
県道土浦笠間線	茨城県笠間市 福原	立体接続	笠間西インターチェンジ

(4) 工事予算

38,017 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- | | | | | | |
|-------------|----|-----|----|-----|---------|
| ①工事の着手年月日 | 平成 | 10年 | 1月 | 20日 | |
| ②工事の完成予定年月日 | 平成 | 20年 | 4月 | 12日 | (供用開始) |
| | 平成 | 23年 | 3月 | 30日 | (残事業完成) |

北関東自動車道
(茨城県笠間市福原から茨城県笠間市平町まで)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

北関東自動車道

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 茨城県笠間市福原 から
茨城県笠間市平町 まで

(ロ) 延 長 9.1 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第 1 種 第 2 級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
茨城県笠間市福原 から 茨城県笠間市平町 まで	100	9.1	

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
茨城県笠間市福原 から 茨城県笠間市平町 まで	4車線	4車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	2.50	1.25	3.75	
トンネル部分	—	—	1.00	1.00	2.00	
橋梁高架部分 (中小橋)	2.50×2	5.00	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

(ト) 付加車線の標準幅員 — メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

4.50 メートル (土工部)

4.50 メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
県道土浦笠間線	茨城県笠間市 福原	立体接続	笠間西インターチェンジ
一般国道355号	茨城県笠間市 平町	立体接続	友部インターチェンジ

(4) 工事予算

27,464 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日	平成	10年	1月	20日	
②工事の完成年月日	平成	19年	11月	14日	(供用開始)
	平成	22年	3月	30日	(残事業完成)

北海道縦貫自動車道函館名寄線(八雲PA)に関する
工事の内容

北海道縦貫自動車道函館名寄線(黒松内JCT)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

北海道縦貫自動車道函館名寄線

(2) 工事の箇所

北海道寿都郡黒松内町字東川

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道5号	北海道寿都郡 黒松内町字東川	立体接続	黒松内ジャンクション

(4) 工事予算

1,966 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手及び完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 12 年 1 月 18 日

②工事の完成予定年月日 平成 21 年 11 月 7 日 (供用開始)

平成 25 年 3 月 31 日 (残事業完成)

北海道縦貫自動車道函館名寄線(虻田洞爺湖IC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

北海道縦貫自動車道函館名寄線

(2) 工事の箇所

北海道虻田郡洞爺湖町三豊

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道230号	北海道虻田郡 洞爺湖町三豊	立体接続	虻田洞爺湖インターチェンジ

(4) 工事予算

2,996 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手及び完成の年月日

①工事の着手年月日 平成 14 年 4 月 9 日

②工事の完成年月日 平成 19 年 12 月 21 日 (供用開始)

平成 22 年 3 月 30 日 (残事業完成)

北海道縦貫自動車道函館名寄線(剣淵PA)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

北海道縦貫自動車道函館名寄線

(2) 工事の箇所

北海道上川郡剣淵町

(3) 工事予算

1,304 百万円(消費税込み)

(4) 工事の着手及び完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 5 年 12 月 4 日

②工事の完成予定年月日 平成 33 年 3 月 31 日

北海道横断自動車道黒松内釧路線(銭函IC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

北海道横断自動車道黒松内釧路線

(2) 工事の箇所

北海道小樽市星野町

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
道道銭函インター線	北海道小樽市 星野町	立体接続	銭函インターチェンジ

(4) 工事予算

5,455 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手及び完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 8 年 7 月 31 日

②工事の完成予定年月日 平成 31 年 3 月 31 日

北海道横断自動車道黒松内釧路線(手稲IC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

北海道横断自動車道黒松内釧路線

(2) 工事の箇所

北海道札幌市手稲区富丘

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道手稲インター線	北海道札幌市 手稲区富丘	立体接続	手稲インターチェンジ

(4) 工事予算

873 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手及び完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 12 年 1 月 18 日

②工事の完成予定年月日 平成 31 年 3 月 31 日

北海道横断自動車道黒松内釧路線(由仁PA)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

北海道横断自動車道黒松内釧路線

(2) 工事の箇所

北海道夕張郡由仁町

(3) 工事予算

1,196 百万円(消費税込み)

(4) 工事の着手及び完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 11 年 1 月 8 日

②工事の完成予定年月日 平成 24 年 3 月 31 日

北海道横断自動車道黒松内釧路線(占冠PA)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

北海道横断自動車道黒松内釧路線

(2) 工事の箇所

北海道勇払郡占冠村

(3) 工事予算

1,227 百万円(消費税込み)

(4) 工事の着手及び完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 11 年 1 月 8 日

②工事の完成予定年月日 平成 24 年 3 月 31 日

北海道横断自動車道黒松内北見線(本別JCT)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

北海道横断自動車道黒松内北見線

(2) 工事の箇所

北海道中川郡本別町勇足

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
北海道横断自動車道 黒松内釧路線	北海道中川郡 本別町勇足	立体接続	本別ジャンクション

(4) 工事予算

1,346 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手及び完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 5 年 12 月 4 日

②工事の完成予定年月日 平成 33 年 3 月 31 日

北海道横断自動車道黒松内釧路線(本別IC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

北海道横断自動車道黒松内釧路線

(2) 工事の箇所

北海道中川郡本別町共栄

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
道道本別インター線	北海道中川郡 本別町共栄	立体接続	本別インターチェンジ
北海道横断自動車道 黒松内釧路線	北海道中川郡 本別町共栄	平面接続	本線(新直轄)

北海道横断自動車道黒松内北見線(足寄IC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

北海道横断自動車道黒松内北見線

(2) 工事の箇所

北海道足寄郡足寄町郊南

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道242号	北海道足寄郡 足寄町郊南	立体接続	足寄インターチェンジ
北海道横断自動車道 黒松内北見線	北海道足寄郡 足寄町郊南	平面接続	本線(新直轄)

(4) 工事予算

1,116 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手及び完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 5 年 12 月 4 日

②工事の完成予定年月日 平成 33 年 3 月 31 日

東北縦貫自動車道弘前線

(東京都練馬区大泉町五丁目から埼玉県川口市赤芝新田まで)(改築)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東北縦貫自動車道弘前線

(2) 工事の箇所

東京都練馬区大泉町五丁目 から
埼玉県川口市赤芝新田 まで

(3) 工事予算

12,565 百万円(消費税込み)

(4) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 8 年 7 月 31 日

②工事の完成予定年月日 平成 31 年 3 月 31 日

東北縦貫自動車道弘前線（久喜白岡JCT）に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東北縦貫自動車道弘前線

(2) 工事の箇所

埼玉県久喜市下早見

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道468号 (首都圏中央連絡自動車道)	埼玉県久喜市 下早見	立体接続	久喜白岡ジャンクション

(4) 工事予算

11,910 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 16 年 6 月 29 日

②工事の完成予定年月日 平成 23 年 5 月 29 日 (供用開始)

平成 25 年 3 月 31 日 (残事業完成)

東北縦貫自動車道弘前線（久喜白岡JCT）（改築）に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東北縦貫自動車道弘前線

(2) 工事の箇所

埼玉県久喜市下早見

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道468号 (首都圏中央連絡自動車道)	埼玉県久喜市 下早見	立体接続	久喜白岡ジャンクション

(4) 工事予算

9,811 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 16 年 6 月 29 日

②工事の完成予定年月日 平成 25 年 3 月 31 日

東北縦貫自動車道弘前線
(栃木県矢板市大槻から栃木県矢板市片岡まで)(改築)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東北縦貫自動車道弘前線

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 栃木県矢板市大槻 から
栃木県矢板市片岡 まで

(ロ) 延 長 1.7 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第1種第2級(道路構造令)

(ロ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延長 (キロメートル)	摘要
栃木県矢板市大槻 から 栃木県矢板市片岡 まで	100	1.7	

(ハ) 設計自動車荷重245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
栃木県矢板市大槻 から 栃木県矢板市片岡 まで	4車線	4車線	付加車線事業

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	2.50	2.50	-	-	-	
トンネル部分	-	-	-	-	-	
橋梁高架部分 (中小橋)	2.50	2.50	-	-	-	
橋梁高架部分 (長大橋)	-	-	-	-	-	

(ト) 付加車線の標準幅員 — メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

— メートル (土工部)

— メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
—	—	—	

(4) 工事予算

1, 709 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- | | | | | | |
|-------------|----|-----|----|-----|---------|
| ①工事の着手年月日 | 平成 | 16年 | 6月 | 29日 | |
| ②工事の完成予定年月日 | 平成 | 22年 | 7月 | 16日 | (供用開始) |
| | 平成 | 25年 | 3月 | 31日 | (残事業完成) |

東北縦貫自動車道弘前線（黒磯板室IC）に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東北縦貫自動車道弘前線

(2) 工事の箇所

栃木県那須塩原市中内

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
県道大田原高林線	栃木県那須塩原市 鹿野崎	立体接続	黒磯板室インターチェンジ

(4) 工事予算

1,093 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日	平成	16年	6月	29日	
②工事の完成年月日	平成	21年	3月	29日	(供用開始)
	平成	22年	3月	30日	(残事業完成)

東北縦貫自動車道弘前線(福島JCT)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東北縦貫自動車道弘前線

(2) 工事の箇所

福島県福島市笹谷

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
東北中央自動車道 相馬尾花沢線	福島県福島市笹谷	平面接続	福島ジャンクション(仮称)

(4) 工事予算

5,300 百万円 (消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- ①工事の着手年月日 平成 18 年 4 月 19 日
②工事の完成予定年月日 平成 29 年 3 月 31 日

東北縦貫自動車道弘前線
(宮城県白石市福岡深谷から宮城県仙台市太白区茂庭まで)(改築)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東北縦貫自動車道弘前線

(2) 工事の箇所

宮城県白石市福岡深谷 から

宮城県仙台市太白区茂庭 まで

(3) 工事予算

2,100 百万円(消費税込み)

(4) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 16 年 6 月 29 日

②工事の完成予定年月日 平成 22 年 7 月 16 日 (供用開始)

平成 25 年 3 月 31 日 (残事業完成)

東北縦貫自動車道弘前線(富谷JCT)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東北縦貫自動車道弘前線

(2) 工事の箇所

宮城県黒川郡富谷町穀田

東北縦貫自動車道弘前線(小坂JCT)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東北縦貫自動車道弘前線

(2) 工事の箇所

秋田県鹿角郡小坂町小坂

(3) 工事方法

(イ)他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
日本海沿岸東北自動車道	秋田県鹿角郡 小坂町小坂	平面接続	小坂ジャンクション(仮称)

(4) 工事予算

5,942 百万円 (消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 18 年 4 月 19 日

②工事の完成予定年月日 平成 26 年 3 月 31 日

東北縦貫自動車道八戸線(八戸JCT)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東北縦貫自動車道八戸線

(2) 工事の箇所

青森県八戸市坂牛

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道45号	青森県八戸市坂牛	立体接続	八戸ジャンクション

(4) 工事予算

1,408 百万円 (消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 6 年 9 月 20 日

②工事の完成予定年月日 平成 26 年 3 月 31 日

東北横断自動車道釜石秋田線(東和IC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東北横断自動車道釜石秋田線

(2) 工事の箇所

岩手県花巻市東和町安俵

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
県道北上東和線	岩手県花巻市東和町安俵	立体接続	東和インターチェンジ
東北横断自動車道釜石秋田線	岩手県花巻市東和町安俵	平面接続	本線 (新直轄)

(4) 工事予算

1,468 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 5 年 12 月 4 日

②工事の完成予定年月日 平成 25 年 3 月 31 日

東北横断自動車道酒田線(鶴岡JCT)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東北横断自動車道酒田線

(2) 工事の箇所

山形県鶴岡市山田

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
日本海沿岸東北自動車道	山形県鶴岡市山田	平面接続	鶴岡ジャンクション(仮称)

(4) 工事予算

6,885 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手及び完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成18年 4月19日

②工事の完成予定年月日 平成24年 3月31日

東北横断自動車道いわき新潟線

(福島県いわき市好間町榊小屋から福島県いわき市三和町合戸まで)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東北横断自動車道いわき新潟線

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 福島県いわき市好間町榊小屋 から
福島県いわき市三和町合戸 まで

(ロ) 延 長 4.1 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第1種第3級(道路構造令)

(ロ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延長 (キロメートル)	摘要
福島県いわき市 好間町榊小屋 から 福島県いわき市 三和町合戸 まで	80	4.1	

(ハ) 設計自動車荷重 245 kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50 メートル

(ホ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
福島県いわき市 好間町榊小屋 から 福島県いわき市 三和町合戸 まで	4車線	4車線	4車線化

(へ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	1.75×2	3.50	1.75	1.00	2.75	
トンネル部分	—	—	0.75	0.75	1.50	
橋梁高架部分 (中小橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.25×2	2.50	—	—	—	

(ト) 付加車線の標準幅員 — メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

3.00 メートル (土工部)

3.00 メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備考
—	—	—	—

(4) 工事予算

5,396 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日 平成 11 年 1 月 18 日

②工事の完成年月日 平成 20 年 10 月 2 日 (外外運用)

平成 20 年 11 月 30 日 (供用開始)

平成 21 年 11 月 30 日 (残事業完成)

東北横断自動車道いわき新潟線

(福島県田村郡小野町大字夏井から福島県田村郡小野町大字小野赤沼まで)に関する

工事の内容

(ロ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延長 (キロメートル)	摘要
福島県田村郡 小野町大字夏井 から 福島県田村郡 小野町大字小野赤沼 まで	80	7.2	

(ハ) 設計自動車荷重 245 kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50 メートル

(ホ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
福島県田村郡 小野町大字夏井 から 福島県田村郡 小野町大字小野赤沼 まで	4車線	4車線	4車線化

(へ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	1.75×2	3.50	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.25×2	2.50	—	—	—	

(ト) 付加車線の標準幅員 — メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

3.00 メートル (土工部)

3.00 メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備考
—	—	—	—

(4) 工事予算

4,748 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日 平成 11 年 1 月 18 日

②工事の完成年月日 平成 20 年 9 月 5 日 (外外運用)

平成 20 年 11 月 30 日 (供用開始)

平成 21 年 11 月 30 日 (残事業完成)

東北横断自動車道いわき新潟線

(福島県田村郡小野町大字飯豊から福島県田村郡小野町大字吉野辺まで)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東北横断自動車道いわき新潟線

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 福島県田村郡小野町大字飯豊 から
福島県田村郡小野町大字吉野辺 まで

(ロ) 延 長 4.8 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第1種第3級(道路構造令)

(ロ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延長 (キロメートル)	摘要
福島県田村郡小野町大字飯豊 から 福島県田村郡小野町大字吉野辺 まで	80	4.8	

(ハ) 設計自動車荷重 245 kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50 メートル

(ホ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
福島県田村郡小野町大字飯豊 から 福島県田村郡小野町大字吉野辺 まで	4車線	4車線	4車線化

(へ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	1.75×2	3.50	-	-	-	
トンネル部分	-	-	-	-	-	
橋梁高架部分 (中小橋)	-	-	-	-	-	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.25×2	2.50	-	-	-	

(ト) 付加車線の標準幅員 - メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

3.00 メートル (土工部)

3.00 メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備考
-	-	-	-

(4) 工事予算

2,599 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の年月日

- | | |
|-----------|---------------------------|
| ①工事の着手年月日 | 平成 11 年 1 月 18 日 |
| ②工事の完成年月日 | 平成 18 年 7 月 19 日 (外外運用) |
| | 平成 18 年 11 月 22 日 (供用開始) |
| | 平成 19 年 11 月 30 日 (残事業完成) |

東北横断自動車道いわき新潟線
(福島県田村市船引町堀越から福島県田村市船引町春山まで)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東北横断自動車道いわき新潟線

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 福島県田村市船引町堀越 から
福島県田村市船引町春山 まで

(ロ) 延 長 6.3 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第1種第3級(道路構造令)

(ロ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延長 (キロメートル)	摘要
福島県田村市船引町堀越 から 福島県田村市船引町春山 まで	80	6.3	

(ハ) 設計自動車荷重 245 kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50 メートル

(ホ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
福島県田村市船引町堀越 から 福島県田村市船引町春山 まで	4車線	4車線	4車線化

(へ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	1.75×2	3.50	-	-	-	
トンネル部分	-	-	-	-	-	
橋梁高架部分 (中小橋)	-	-	-	-	-	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.25×2	2.50	-	-	-	

(ト) 付加車線の標準幅員 - メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

3.00 メートル (土工部)

3.00 メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備考
-	-	-	-

(4) 工事予算

3,413 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日 平成 11 年 1 月 18 日

②工事の完成年月日 平成 19 年 8 月 1 日 (外外運用)

平成 19 年 11 月 17 日 (供用開始)

平成 20 年 3 月 30 日 (残事業完成)

東北横断自動車道いわき新潟線

(福島県田村郡三春町大字芹ヶ沢から福島県郡山市西田町大田まで)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東北横断自動車道いわき新潟線

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 福島県田村郡三春町大字芹ヶ沢 から
福島県郡山市西田町大田 まで

(ロ) 延 長 4.9 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第1種第3級(道路構造令)

(ロ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延長 (キロメートル)	摘要
福島県田村郡三春町大字芹ヶ沢 から 福島県郡山市西田町大田 まで	80	4.9	

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
福島県田村郡三春町大字芹ヶ沢 から 福島県郡山市西田町大田 まで	4車線	4車線	4車線化

(へ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	1.75×2	3.50	-	-	-	
トンネル部分	-	-	-	-	-	
橋梁高架部分 (中小橋)	-	-	-	-	-	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.25×2	2.50	-	-	-	

(ト) 付加車線の標準幅員 - メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

3.00 メートル (土工部)

3.00 メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備考
-	-	-	-

(4) 工事予算

2,801 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日 平成 11 年 1 月 18 日

②工事の完成年月日 平成 20 年 11 月 14 日 (外外運用)

平成 20 年 11 月 14 日 (供用開始)

平成 22 年 3 月 30 日 (残事業完成)

日本海沿岸東北自動車道(豊栄SA)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

日本海沿岸東北自動車道

(2) 工事の箇所

新潟県新潟市

(3) 工事予算

400 百万円(消費税込み)

(4) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 5 年 12 月 4 日

②工事の完成予定年月日 平成 26 年 3 月 31 日

日本海沿岸東北自動車道(岩城IC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

日本海沿岸東北自動車道

(2) 工事の箇所

秋田県由利本荘市岩城内道川

日本海沿岸東北自動車道(雄和PA)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

日本海沿岸東北自動車道

(2) 工事の箇所

秋田県秋田市

(3) 工事予算

1,260 百万円 (消費税込み)

(4) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 10 年 4 月 30 日

②工事の完成予定年月日 平成 33 年 3 月 31 日

東北中央自動車道相馬尾花沢線(山形PA)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東北中央自動車道相馬尾花沢線

(2) 工事の箇所

山形県山形市

(3) 工事予算

1,786 百万円(消費税込み)

(4) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 15 年 12 月 4 日

②工事の完成予定年月日 平成 31 年 3 月 31 日

東北中央自動車道相馬尾花沢線
(山形県天童市大字大町から山形県東根市大字羽入まで)(改築)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東北中央自動車道相馬尾花沢線

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 山形県天童市大字大町 から
山形県東根市大字羽入 まで

(ロ) 延 長 1.7 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第1種第2級(道路構造令)

(ロ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
山形県天童市 大字大町 から 山形県東根市 大字羽入 まで	100	1.7	

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
山形県天童市 大字大町 から 山形県東根市 大字羽入 まで	4車線	4車線	付加車線事業

(へ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	2.50	2.50	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1.75	1.75	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	—	—	—	—	—	

(ト) 中央帯の標準幅員

－メートル

(チ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備考
国道287号	山形県東根市大字羽入	立体接続	東根インターチェンジ
東北中央自動車道相馬尾花沢線	山形県東根市大字羽入	平面接続	本線 (新直轄)

(4) 工事予算

3,659百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 5 年 12 月 4 日

②工事の完成予定年月日 平成 28 年 3 月 31 日

関越自動車道新潟線（鶴ヶ島JCT）に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

関越自動車道新潟線

(2) 工事の箇所

埼玉県鶴ヶ島市大字藤金

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道468号	埼玉県鶴ヶ島市 大字藤金	立体接続	鶴ヶ島ジャンクション

(4) 工事予算

2,913 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日	昭和	62年	1月	20日	
②工事の完成予定年月日	平成	20年	3月	29日	(供用開始)
	平成	25年	3月	31日	(残事業完成)

関越自動車道新潟線

(埼玉県坂戸市大字戸口から埼玉県坂戸市大字中里まで)(改築)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

関越自動車道新潟線

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 埼玉県坂戸市大字戸口 から
埼玉県坂戸市大字中里 まで

(ロ) 延 長 1.2 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第1種第1級(道路構造令)

(ロ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
埼玉県坂戸市大字戸口 から 埼玉県坂戸市大字中里 まで	120	1.2	

(ハ) 設計自動車荷重245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.00メートル(登坂車線)

(ホ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
埼玉県坂戸市大字戸口 から 埼玉県坂戸市大字中里 まで	6車線	6車線	付加車線事業

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	1.75	1.75	-	-	-	
トンネル部分	-	-	-	-	-	
橋梁高架部分 (中小橋)	1.75	1.75	-	-	-	
橋梁高架部分 (長大橋)	-	-	-	-	-	

(ト) 付加車線の標準幅員 － メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

－ メートル (土工部)

－ メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
－	－	－	

(4) 工事予算

2,900 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 16 年 6 月 29 日

②工事の完成予定年月日 平成 26 年 3 月 31 日

関越自動車道新潟線
(埼玉県深谷市畠山から群馬県渋川市八木原まで)(改築)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

関越自動車道 新潟線

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間

I	埼玉県深谷市本田	から
	埼玉県深谷市黒田	まで
II	埼玉県本庄市児玉町高関	から
	埼玉県児玉郡上里町大字嘉美	まで
III	群馬県北群馬郡吉岡町大字下野田	から
	群馬県渋川市八木原	まで

(ロ) 延長

I	埼玉県深谷市本田	から	2.6	キロメートル
	埼玉県深谷市黒田	まで		
II	埼玉県本庄市児玉町高関	から	1.7	キロメートル
	埼玉県児玉郡上里町大字嘉美	まで		
III	群馬県北群馬郡吉岡町大字下野田	から	1.8	キロメートル
	群馬県渋川市八木原	まで		

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第1種第1級(道路構造令)

(ロ) 設計速度

設計区間		設計速度 (キロメートル/時)	延長 (キロメートル)	摘要
I	埼玉県深谷市本田	120	2.6	
	埼玉県深谷市黒田			
II	埼玉県本庄市児玉町高関	120	1.7	
	埼玉県児玉郡上里町大字嘉美			
III	群馬県北群馬郡吉岡町大字下野田	120	1.8	
	群馬県渋川市八木原			

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ニ) 車線の幅員 3.50メートル (ただし、I 埼玉県深谷市本田から埼玉県深谷市黒田までは3.00メートル(登坂車線))

(ホ) 車線数

設計区間		工事施工		用地買収		摘要
I	埼玉県深谷市本田	6	車線	6	車線	付加車線事業
	から 埼玉県深谷市黒田					
II	埼玉県本庄市児玉町高関	6	車線	6	車線	付加車線事業
	から 埼玉県児玉郡上里町大字嘉美					
III	群馬県北群馬郡吉岡町大字下野田	4	車線	4	車線	付加車線事業
	から 群馬県渋川市八木原					

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	I		II		III		摘要
	左側	計	左側	計	左側	計	
土工(掘割)部分	1.75	1.75	2.50	2.50	2.50	2.50	
トンネル部分	—	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1.75	1.75	—	—	2.50	2.50	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.50	1.50	2.50	2.50	—	—	

(ト) 付加車線の標準幅員 － メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

 － メートル (土工部)

 － メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
－	－	－	

(4) 工事予算

7, 100 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- | | | | | | |
|-------------|----|-----|-----|-----|---------------------|
| ①工事の着手年月日 | 平成 | 16年 | 6月 | 29日 | |
| ②工事の完成予定年月日 | 平成 | 22年 | 12月 | 17日 | (本庄児玉IC 供用開始) |
| | 平成 | 23年 | 3月 | 17日 | (花園IC、渋川伊香保IC 供用開始) |
| | 平成 | 28年 | 3月 | 31日 | (残事業完成) |

関越自動車道上越線（佐久小諸JCT）に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

関越自動車道上越線

(2) 工事の箇所

長野県小諸市御影新田

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
中部横断自動車道	長野県小諸市 御影新田	平面接続	佐久小諸ジャンクション (新直轄)

(4) 工事予算

7,628 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 18 年 4 月 19 日

②工事の完成予定年月日 平成 23 年 3 月 26 日 (供用開始)

平成 24 年 3 月 31 日 (残事業完成)

関越自動車道上越線

(長野県中野市大字永江から長野県上水内郡信濃町大字富濃まで)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

関越自動車道 上越線

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 長野県中野市大字永江 から
長野県上水内郡信濃町大字富濃 まで

(ロ) 延 長 8.6 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第1種第3級(道路構造令)

(ロ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
長野県中野市大字永江 から 長野県上水内郡信濃町大字富濃 まで	80	8.6	

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
長野県中野市大字永江 から 長野県上水内郡信濃町大字富濃 まで	4車線	4車線	4車線化

(へ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	—	—	1.75	1.00	2.75	
トンネル部分	—	—	0.75	0.75	1.50	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	—	—	1.25	1.00	2.25	

(ト) 付加車線の標準幅員 － メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

－ メートル (土工部)

－ メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
－	－	－	

(4) 工事予算

23,862 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日 平成 11 年 1 月 8 日

②工事の完成年月日 平成 21 年 8 月 24 日 (外外運用)

平成 21 年 11 月 19 日 (供用開始)

平成 22 年 11 月 30 日 (残事業完成)

常磐自動車道

(埼玉県川口市赤芝新田から埼玉県三郷市番匠免二丁目まで)(改築)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

常磐自動車道

(2) 工事の箇所

埼玉県川口市赤芝新田 から
埼玉県三郷市番匠免二丁目 まで

(3) 工事予算

9,030 百万円(消費税込み)

(4) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 8 年 7 月 31 日

②工事の完成予定年月日 平成 31 年 3 月 31 日

常磐自動車道（八潮PA）に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

常磐自動車道

(2) 工事の箇所

埼玉県八潮市

(3) 工事予算

24,724 百万円(消費税込み)

(4) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 12 年 1 月 18 日

②工事の完成予定年月日 平成 28 年 3 月 31 日

常磐自動車道（つくばJCT）に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

常磐自動車道

(2) 工事の箇所

茨城県つくば市梶内

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道468号 (首都圏中央連絡自動車道)	茨城県つくば市 梶内	立体接続	つくばジャンクション

常磐自動車道(柗葉PA)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

常磐自動車道

(2) 工事の箇所

福島県双葉郡楢葉町

(3) 工事予算

1,411 百万円(消費税込み)

(4) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 5 年 12 月 4 日

②工事の完成予定年月日 平成 24 年 3 月 31 日

常磐自動車道(鹿島SA)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

常磐自動車道

(2) 工事の箇所

福島県南相馬市

(3) 工事予算

1,836 百万円 (消費税込み)

(4) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 10 年 4 月 17 日

②工事の完成予定年月日 平成 27 年 3 月 31 日

常磐自動車道(巨理PA)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

常磐自動車道

(2) 工事の箇所

宮城県亶理郡亶理町

(3) 工事予算

1,500 百万円(消費税込み)

(4) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 16 年 6 月 29 日

②工事の完成予定年月日 平成 27 年 3 月 31 日

東関東自動車道千葉富津線（木更津JCT）に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東関東自動車道千葉富津線

(2) 工事の箇所

千葉県木更津市犬成犬成笹子両村新田

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道468号 (首都圏中央連絡自動車道)	千葉県木更津市 犬成犬成笹子両村新田	立体接続	木更津ジャンクション

(4) 工事予算

3,658 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日	平成	14年	4月	9日	
②工事の完成年月日	平成	19年	3月	21日	(供用開始)
	平成	21年	3月	30日	(残事業完成)

東関東自動車道千葉富津線

(千葉県木更津市羽鳥野一丁目から千葉県木更津市羽鳥野二丁目まで)(改築)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東関東自動車道千葉富津線

(2) 工事の箇所

千葉県木更津市羽鳥野一丁目 から
千葉県木更津市羽鳥野二丁目 まで

(3) 工事予算

150 百万円(消費税込み)

(4) 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日	平成	18年	4月	1日	
②工事の完成年月日	平成	19年	4月	13日	(供用開始)
	平成	19年	9月	30日	(残事業完成)

東関東自動車道水戸線

(埼玉県三郷市番匠免二丁目から埼玉県三郷市鷹野三丁目まで)(一次改築)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東関東自動車道水戸線

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 埼玉県三郷市番匠免二丁目 から
埼玉県三郷市鷹野三丁目 まで

(ロ) 延 長 4.1 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第1種第3級(道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
埼玉県三郷市番匠免二丁目 から 埼玉県三郷市鷹野三丁目 まで	80	4.1	

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
埼玉県三郷市番匠免二丁目 から 埼玉県三郷市鷹野三丁目 まで	4車線	4車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	2.50×2	5.00	—	—	—	

(ト) 付加車線の標準幅員 — メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

3.00 メートル (土工部)

3.00 メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
常磐自動車道 一般国道298号 県道高速足立三郷線	埼玉県三郷市 番匠免二丁目	立体接続	三郷ジャンクション
一般国道298号	埼玉県三郷市 鷹野三丁目	立体接続	三郷南インターチェンジ

(4) 工事予算

495 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 10 年 1 月 20 日

②工事の完成年月日 平成 22 年 3 月 30 日

東関東自動車道水戸線

(埼玉県三郷市番匠免二丁目から埼玉県三郷市鷹野三丁目まで)(二次改築)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東関東自動車道水戸線

(2) 工事の箇所

埼玉県三郷市番匠免二丁目 から
埼玉県三郷市鷹野三丁目 まで

(3) 工事予算

1,704 百万円(消費税込み)

(4) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 10 年 1 月 20 日

②工事の完成予定年月日 平成 31 年 3 月 31 日

東関東自動車道水戸線（三郷JCT(一次改築)）に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東関東自動車道水戸線

(2) 工事の箇所

埼玉県三郷市番匠免二丁目

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
常磐自動車道 一般国道298号 県道高速足立三郷線	埼玉県三郷市 番匠免二丁目	立体接続	三郷ジャンクション

(4) 工事予算

596 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 12 年 1 月 12 日

②工事の完成年月日 平成 23 年 3 月 30 日

東関東自動車道水戸線（三郷JCT（二次改築））に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東関東自動車道水戸線

(2) 工事の箇所

埼玉県三郷市番匠免二丁目

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
常磐自動車道 一般国道298号 県道高速足立三郷線	埼玉県三郷市 番匠免二丁目	立体接続	三郷ジャンクション

(4) 工事予算

19,668 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 12 年 1 月 12 日

②工事の完成予定年月日 平成 28 年 3 月 31 日

東関東自動車道水戸線（三郷第二IC）に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東関東自動車道水戸線

(2) 工事の箇所

埼玉県三郷市谷口

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道298号	埼玉県三郷市 谷口	立体接続	三郷第二インターチェンジ(仮称)

(4) 工事予算

2,201 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 12 年 1 月 12 日

②工事の完成予定年月日 平成 28 年 3 月 31 日

東関東自動車道水戸線（谷津船橋IC）に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東関東自動車道水戸線

(2) 工事の箇所

千葉県習志野市谷津

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道357号	千葉県習志野市 谷津	立体接続	谷津船橋インターチェンジ(仮称)
県道千葉船橋海浜線	千葉県習志野市 谷津	立体接続	谷津船橋インターチェンジ(仮称)

(4) 工事予算

2,334 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 19 年 4 月 13 日

②工事の完成予定年月日 平成 25 年 3 月 31 日

東関東自動車道水戸線（酒々井IC）に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東関東自動車道水戸線

(2) 工事の箇所

千葉県印旛郡酒々井町尾上

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
県道富里酒々井線	千葉県印旛郡酒々井町 尾上	立体接続	酒々井インターチェンジ(仮称)

(4) 工事予算

1,396 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 16 年 6 月 29 日

②工事の完成予定年月日 平成 25 年 3 月 31 日

東関東自動車道水戸線（大栄JCT）に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東関東自動車道水戸線

(2) 工事の箇所

千葉県成田市吉岡

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道468号 (首都圏中央連絡自動車道)	千葉県成田市 吉岡	立体接続	大栄ジャンクション(仮称)

(4) 工事予算

4,347 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 16 年 6 月 29 日

②工事の完成予定年月日 平成 25 年 3 月 31 日

東関東自動車道水戸線(大栄JCT)(改築)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東関東自動車道水戸線

(2) 工事の箇所

千葉県成田市吉岡

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道468号 (首都圏中央連絡自動車道)	千葉県成田市 吉岡	立体接続	大栄ジャンクション(仮称)

(4) 工事予算

2,158 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 16 年 6 月 29 日

②工事の完成予定年月日 平成 29 年 3 月 31 日

北関東自動車道（波志江PA）に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

北関東自動車道

(2) 工事の箇所

群馬県伊勢崎市

(3) 工事予算

2,902 百万円(消費税込み)

(4) 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日 平成 10 年 4 月 30 日

②工事の完成年月日 平成 20 年 3 月 1 日 (供用開始)

平成 21 年 3 月 30 日 (残事業完成)

北関東自動車道（壬生PA）に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

北関東自動車道

(2) 工事の箇所

栃木県下都賀郡壬生町

(3) 工事予算

1,454 百万円(消費税込み)

(4) 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日	平成	10年	4月	30日	
②工事の完成年月日	平成	20年	12月	20日	(供用開始)
	平成	22年	3月	30日	(残事業完成)

北関東自動車道（笠間PA）に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

北関東自動車道

(2) 工事の箇所

茨城県笠間市

(3) 工事予算

1,541 百万円(消費税込み)

(4) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日	平成	10年	1月	20日	
②工事の完成年月日	平成	20年	12月	20日	(供用開始)
	平成	22年	3月	30日	(残事業完成)

北陸自動車道

(新潟県糸魚川市大字歌から新潟県糸魚川市大字外波まで)(改築)に関する

工事の内容

一般国道16号(横浜横須賀道路)

(神奈川県横須賀市馬堀海岸四丁目から神奈川県横須賀市佐原一丁目まで)に関する

工事の内容

(ハ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延長 (キロメートル)	摘要
神奈川県横須賀市 馬堀海岸四丁目 から 神奈川県横須賀市 佐原一丁目 まで	80	4.3	

(ニ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3.50メートル

(ヘ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
神奈川県横須賀市 馬堀海岸四丁目 から 神奈川県横須賀市 佐原一丁目 まで	2車線	4車線	

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	—	—	—	
トンネル部分	1.25×2	2.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

(チ) 付加車線の標準幅員 — メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

- メートル (土工部)
- メートル (橋梁部)

(又) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道16号	神奈川県横須賀市 馬堀海岸四丁目	平面接続	馬堀海岸インターチェンジ
県道浦賀港線	神奈川県横須賀市 浦賀町一丁目	立体接続	浦賀インターチェンジ
県道横須賀葉山線	神奈川県横須賀市 佐原一丁目	立体接続	佐原インターチェンジ

(4) 工事予算

71,821 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 7 年 4 月 13 日

②工事の完成予定年月日 平成 21 年 3 月 20 日 (供用開始)

平成 24 年 3 月 31 日 (残事業完成)

一般国道468号(横浜横須賀道路)

(神奈川県横浜市金沢区釜利谷町から神奈川県横浜市戸塚区原宿三丁目まで)に関する

工事の内容

(ハ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延長 (キロメートル)	摘要
神奈川県横浜市 金沢区釜利谷町 から 神奈川県横浜市 戸塚区原宿三丁目 まで	80	8.7	

(ニ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3.50メートル

(ヘ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
神奈川県横浜市 金沢区釜利谷町 から 神奈川県横浜市 戸塚区原宿三丁目 まで	6車線	6車線	

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	—	—	—	
トンネル部分	0.75×2	1.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

(チ) 付加車線の標準幅員 — メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

3.00 メートル (土工部)

3.00 メートル (橋梁部)

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道16号(横浜横須賀道路)	神奈川県横浜市 金沢区釜利谷町	立体接続	釜利谷ジャンクション
都市計画道路 上郷公田線	神奈川県横浜市 栄区公田町	立体接続	公田インターチェンジ(仮称)
一般国道468号(横浜湘南道路) 及び都市計画道路 横浜藤沢線	神奈川県横浜市 栄区田谷町	立体接続	栄インター・ジャンクション(仮称)
一般国道1号	神奈川県横浜市 戸塚区原宿三丁目	立体接続	戸塚インターチェンジ(仮称)

(4) 工事予算

249, 201 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手(予定)年月日

イ 神奈川県横浜市金沢区釜利谷町(STA0+00)から神奈川県横浜市金沢区釜利谷町(STA2+40)まで
平成 13 年 3 月 10 日

ロ 神奈川県横浜市金沢区釜利谷町(STA2+40)から神奈川県横浜市栄区飯島町(STA59+30)まで
平成 13 年 8 月 14 日

ハ 神奈川県横浜市栄区飯島町(STA59+30)から神奈川県横浜市戸塚区原宿三丁目(STA87+00)まで
平成 27 年 4 月 1 日

- ・ なお、合併施行方式における工事の着手(予定)年月日とは、各区間の全ての範囲について、
会社が公共事業者から事業引継ぎを受ける(予定)年月日をいう。

②工事の完成予定年月日 平成 28 年 3 月 31 日

一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道)
(東京都あきる野市牛沼から東京都あきる野市下代継まで)に関する
工事の内容

(ハ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延長 (キロメートル)	摘要
東京都あきる野市牛沼 から 東京都あきる野市下代継 まで	80	0.4	

(ニ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3.50メートル

(ヘ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
東京都あきる野市牛沼 から 東京都あきる野市下代継 まで	4車線	4車線	

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	—	—	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	—	—	1.75	1.00	2.75	

(チ) 付加車線の標準幅員 — メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

— メートル (土工部)

— メートル (橋梁部)

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道411号	東京都あきる野市牛沼	立体接続	あきる野インターチェンジ

(4) 工事予算

828 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日 平成 17 年 9 月 1 日

②工事の完成年月日 平成 19 年 6 月 23 日 (供用開始)

平成 20 年 3 月 30 日 (残事業完成)

一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道)
(埼玉県鶴ヶ島市大字藤金から埼玉県比企郡川島町大字中山まで)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

一般国道468号

(有料道路名 : 首都圏中央連絡自動車道)

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 埼玉県鶴ヶ島市大字藤金 から
埼玉県比企郡川島町大字中山 まで

(ロ) 延 長 7.7 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 公共事業・有料道路事業 合併施行方式

(ロ) 道路の区分 第1種第3級(道路構造令)

(ハ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延長 (キロメートル)	摘要
埼玉県鶴ヶ島市大字藤金 から 埼玉県比企郡川島町大字中山 まで	80	7.7	

(ニ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3.50メートル

(ヘ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
埼玉県鶴ヶ島市大字藤金 から 埼玉県比企郡川島町大字中山 まで	4車線	4車線	

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	2.50×2	5.00	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

(チ) 付加車線の標準幅員 — メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

3.00 メートル (土工部)

3.00 メートル (橋梁部)

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
関越自動車道 新潟線	埼玉県鶴ヶ島市大字藤金	立体接続	鶴ヶ島ジャンクション
都市計画道路坂戸東川越線	埼玉県坂戸市大字小沼	立体接続	坂戸インターチェンジ
一般国道254号	埼玉県比企郡川島町 大字中山	立体接続	川島インターチェンジ

(4) 工事予算

8,949 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日

イ	埼玉県鶴ヶ島市大字藤金(STA-8-30)から埼玉県鶴ヶ島市大字藤金(STA0+00)まで	平成 7 年 10 月 20 日
ロ	埼玉県鶴ヶ島市大字藤金(STA0+00)から埼玉県川越市大字上広谷(STA8+79)まで	平成 19 年 6 月 1 日
ハ	埼玉県川越市大字上広谷(STA8+79)から埼玉県川越市大字下広谷(STA27+17)まで	平成 19 年 6 月 30 日
ニ	埼玉県川越市大字下広谷(STA27+17)から埼玉県川越市大字下広谷字天神前(STA29+14)まで	平成 19 年 11 月 1 日
ホ	埼玉県川越市大字下広谷字天神前(STA29+14)から埼玉県川越市大字下広谷(STA29+92)まで	平成 19 年 12 月 28 日
ヘ	埼玉県川越市大字下広谷(STA29+92)から埼玉県川越市大字下広谷(STA33+76)まで	平成 19 年 12 月 1 日
ト	埼玉県川越市大字下広谷(STA33+76)から埼玉県川越市大字下広谷(STA34+06)まで	平成 19 年 12 月 15 日
チ	埼玉県川越市大字下広谷(STA34+06)から埼玉県坂戸市大字横沼(STA42+34)まで	平成 19 年 9 月 29 日
リ	埼玉県坂戸市大字横沼(STA42+34)から埼玉県坂戸市大字青木(STA44+24)まで	平成 19 年 12 月 28 日
ヌ	埼玉県坂戸市大字青木(STA44+24)から埼玉県坂戸市大字横沼(STA49+34)まで	平成 19 年 6 月 30 日
ル	埼玉県坂戸市大字横沼(STA49+34)から埼玉県坂戸市大字小沼(STA54+40)まで	平成 19 年 9 月 1 日

ヲ	埼玉県坂戸市大字小沼(STA54+40)から埼玉県坂戸市大字小沼(STA55+60)まで	平成 19 年 11 月 15 日
ワ	埼玉県坂戸市大字小沼(STA55+60)から埼玉県坂戸市大字小沼(STA56+25)まで	平成 19 年 9 月 1 日
カ	埼玉県坂戸市大字小沼(STA56+25)から埼玉県坂戸市大字小沼(STA58+56)まで	平成 19 年 12 月 1 日
ヨ	埼玉県坂戸市大字小沼(STA58+56)から埼玉県比企郡川島町大字上伊草(STA67+29)まで	平成 20 年 2 月 1 日
タ	埼玉県比企郡川島町大字上伊草(STA67+29)から埼玉県比企郡川島町大字上井草字堂地(STA69+73.6)まで	平成 19 年 12 月 15 日
レ	埼玉県比企郡川島町大字上伊草字堂地(STA69+73.6)から埼玉県比企郡川島町大字上井草字天神(STA71+89)まで	平成 19 年 3 月 31 日
ソ	埼玉県比企郡川島町大字上伊草字天神(STA71+89)から埼玉県比企郡川島町大字中山字蛭田(STA76+60)まで	平成 19 年 4 月 28 日
坂戸IC料金所部		
ツ	埼玉県坂戸市大字小沼(STA0+78(B))から埼玉県坂戸市大字小沼(STA0+16(E))まで	平成 19 年 9 月 1 日
ネ	埼玉県坂戸市大字小沼(STA0+16(E))から埼玉県坂戸市大字小沼(STA0+89(E))まで	平成 19 年 12 月 1 日
坂戸ICランプ部		
ナ	埼玉県坂戸市大字横沼(STA6+3(D))から埼玉県坂戸市大字小沼(STA0+78(B))まで	平成 19 年 9 月 1 日
ラ	埼玉県坂戸市大字小沼(STA0+16(E))から埼玉県坂戸市大字小沼(STA0+89(E))まで	平成 19 年 9 月 29 日

ム 埼玉県坂戸市大字小沼(STA0+89(E))から埼玉県坂戸市大字小沼(STA1+72(E))まで 平成 19 年 9 月 1 日

ウ 埼玉県坂戸市大字小沼(STA1+72(E))から埼玉県坂戸市大字小沼(STA3+36(E))まで 平成 19 年 12 月 1 日

川島IC料金所部

キ 埼玉県比企郡川島町大字中山字蛭田(STA0+85(A))から埼玉県比企郡川島町大字中山字蛭田(STA2+00(G))まで 平成 19 年 3 月 31 日

川島ICランプ部

ノ 埼玉県比企郡川島町大字中山字金ヶ谷戸(STA4+86(G))から埼玉県比企郡川島町大字上井草字天神(STA4+16(A))まで 平成 19 年 6 月 1 日

- ・ なお、合併施行方式における工事の着手年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が公共事業者から事業引継ぎを受けた年月日をいう。

②工事の完成年月日 平成 20 年 3 月 29 日 (供用開始)

平成 22 年 3 月 30 日 (残事業完成)

一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道)
(埼玉県比企郡川島町大字中山から埼玉県桶川市大字川田谷まで)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

一般国道468号

(有料道路名 : 首都圏中央連絡自動車道)

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 埼玉県比企郡川島町大字中山 から
埼玉県桶川市大字川田谷 まで

(ロ) 延 長 5.7 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 公共事業・有料道路事業 合併施行方式

(ロ) 道路の区分 埼玉県比企郡川島町大字中山から埼玉県比企郡川島町大字平沼まで 第1種第3級(道路構造令)

埼玉県比企郡川島町大字平沼から埼玉県桶川市大字川田谷まで 第1種第2級(道路構造令)

(ハ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延長 (キロメートル)	摘要
埼玉県比企郡川島町大字中山 から 埼玉県比企郡川島町大字平沼 まで	80	0.4	

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延長 (キロメートル)	摘要
埼玉県比企郡川島町大字平沼 から 埼玉県桶川市大字川田谷 まで	100	5.3	

(ニ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員

3.50メートル

(へ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
埼玉県比企郡川島町大字中山 から 埼玉県桶川市大字川田谷 まで	4車線	4車線	

(ト) 路肩の標準幅員

埼玉県比企郡川島町大字中山から埼玉県比企郡川島町大字平沼まで

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	2.50×2	5.00	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	—	—	—	—	—	

埼玉県比企郡川島町大字平沼から埼玉県桶川市大字川田谷まで

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	2.50×2	5.00	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	2.50×2	5.00	—	—	—	

(チ) 付加車線の標準幅員 — メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

埼玉県比企郡川島町大字中山から埼玉県比企郡川島町大字平沼まで 3.00 メートル (土工部)

3.00 メートル (橋梁部)

埼玉県比企郡川島町大字平沼から埼玉県桶川市大字川田谷まで 4.50 メートル (土工部)

4.50 メートル (橋梁部)

(又) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道254号	埼玉県比企郡川島町 大字中山	立体接続	川島インターチェンジ
一般国道17号	埼玉県桶川市大字川田谷	立体接続	桶川北本インターチェンジ

(4) 工事予算

5, 249 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日

- イ 埼玉県比企郡川島町大字中山(STA76+60)から埼玉県比企郡川島町大字白井沼(STA92+95)まで
平成 21 年 4 月 1 日
- ロ 埼玉県比企郡川島町大字白井沼(STA92+95)から埼玉県比企郡川島町大字三保谷宿(STA112+69)まで
平成 21 年 7 月 1 日
- ハ 埼玉県比企郡川島町大字三保谷宿(STA112+69)から埼玉県桶川市大字川田谷(STA122+40)まで
平成 21 年 11 月 1 日
- ニ 埼玉県桶川市大字川田谷(STA122+40)から埼玉県桶川市大字川田谷(STA123+70)まで
平成 22 年 2 月 15 日
- ホ 埼玉県桶川市大字川田谷(STA123+70)から埼玉県桶川市大字川田谷(STA124+12)まで
平成 21 年 6 月 1 日
- ヘ 埼玉県桶川市大字川田谷(STA124+12)から埼玉県桶川市大字川田谷(STA125+81)まで
平成 21 年 6 月 1 日
- ト 埼玉県桶川市大字川田谷(STA125+81)から埼玉県桶川市大字川田谷(STA130+24)まで
平成 21 年 4 月 1 日

チ 埼玉県桶川市大字川田谷 (STA130+24) から埼玉県桶川市大字川田谷 (STA131+20) まで
平成 21 年 11 月 1 日

リ 埼玉県桶川市大字川田谷 (STA131+20) から埼玉県桶川市大字川田谷 (STA133+43) まで
平成 22 年 2 月 1 日

ヌ 埼玉県桶川市大字川田谷 (A-STA0+0) から埼玉県桶川市大字川田谷 (A-STA1+30) まで
平成 21 年 10 月 1 日

ル 埼玉県桶川市大字川田谷 (A-STA1+30) から埼玉県桶川市大字川田谷 (A-STA9+20) まで
平成 22 年 2 月 1 日

ヲ 埼玉県桶川市大字川田谷 (A-STA9+20) から埼玉県桶川市大字川田谷 (A-STA10+13) まで
平成 21 年 11 月 1 日

ワ 埼玉県桶川市大字川田谷 (D-STA3+20) から埼玉県桶川市大字川田谷 (D-STA5+80) まで
平成 21 年 11 月 1 日

カ 埼玉県桶川市大字川田谷 (D-STA5+80) から埼玉県桶川市大字川田谷 (D-STA8+64) まで
平成 21 年 10 月 1 日

コ 埼玉県桶川市大字川田谷
平成 21 年 12 月 1 日

ク 埼玉県桶川市大字川田谷
平成 21 年 10 月 1 日

一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道)
(埼玉県桶川市大字川田谷から埼玉県久喜市菖蒲町上大崎まで)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

一般国道468号

(有料道路名 : 首都圏中央連絡自動車道)

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 埼玉県桶川市大字川田谷 から
埼玉県久喜市菖蒲町上大崎 まで

(ロ) 延 長 10.8 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 公共事業・有料道路事業 合併施行方式

(ロ) 道路の区分 第1種第2級(道路構造令)

(ハ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延長 (キロメートル)	摘要
埼玉県桶川市大字川田谷 から 埼玉県久喜市菖蒲町上大崎 まで	100	10.8	

(ニ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3.50メートル

(ヘ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
埼玉県桶川市大字川田谷 から 埼玉県久喜市菖蒲町上大崎 まで	4車線	4車線	

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	2.50×2	5.00	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	2.50×2	5.00	—	—	—	

(チ) 付加車線の標準幅員 — メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

4.50 メートル (土工部)

4.50 メートル (橋梁部)

(又) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道17号	埼玉県桶川市大字川田谷	立体接続	桶川北本インターチェンジ
県道川越栗橋線	埼玉県桶川市大字加納	立体接続	桶川インターチェンジ(仮称)
一般国道122号	埼玉県久喜市菖蒲町台	立体接続	白岡菖蒲インターチェンジ

(4) 工事予算

68,868 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手予定年月日

- イ 埼玉県桶川市大字川田谷(STA133+43)から埼玉県桶川市大字加納(STA180+84)まで
平成 25 年 4 月 1 日
- ロ 埼玉県桶川市大字加納(STA180+84)から埼玉県桶川市大字加納(STA183+50)まで
平成 24 年 4 月 1 日
- ハ 埼玉県桶川市大字加納(STA183+50)から埼玉県桶川市大字加納(STA187+47)まで
平成 23 年 7 月 1 日
- ニ 埼玉県桶川市大字加納(STA187+47)から埼玉県桶川市大字加納(STA187+88)まで
平成 24 年 4 月 1 日
- ホ 埼玉県桶川市大字加納(STA187+88)から埼玉県桶川市大字五町台(STA196+70)まで
平成 23 年 7 月 1 日
- ヘ 埼玉県桶川市大字五町台(STA196+70)から埼玉県桶川市大字五町台(STA197+84)まで
平成 24 年 4 月 1 日
- ト 埼玉県桶川市大字五町台(STA197+84)から埼玉県久喜市菖蒲町下栢間(STA207+88)まで
平成 23 年 7 月 1 日

チ 埼玉県久喜市菖蒲町下栢間(STA207+88)から埼玉県久喜市菖蒲町上大崎(STA241+72)まで
平成 25 年 4 月 1 日

- ・ なお、合併施行方式における工事の着手予定年月日とは、各区間の全ての範囲について、
会社が公共事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいう。

②工事の完成予定年月日 平成 27 年 3 月 31 日

一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道)
(埼玉県久喜市菖蒲町上大崎から埼玉県久喜市下早見まで)に関する
工事の内容

(ハ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
埼玉県久喜市菖蒲町上大崎	から	100	3.3	
埼玉県久喜市下早見	まで			

(ニ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3.50メートル

(ヘ) 車線数

設 計 区 間		工事施工	用地買収	摘 要
埼玉県久喜市菖蒲町上大崎	から	4車線	4車線	
埼玉県久喜市下早見	まで			

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	-	-	-	-	-	
トンネル部分	-	-	-	-	-	
橋梁高架部分 (中小橋)	-	-	-	-	-	
橋梁高架部分 (長大橋)	2.50×2	5.00	-	-	-	

(チ) 付加車線の標準幅員 - メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

- メートル (土工部)
4.50 メートル (橋梁部)

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道122号	埼玉県久喜市菖蒲町台	立体接続	白岡菖蒲インターチェンジ
東北縦貫自動車道弘前線	埼玉県久喜市下早見	立体接続	久喜白岡ジャンクション

(4) 工事予算

16,311 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日

- イ 埼玉県南埼玉郡白岡町大字下大崎
平成 22 年 6 月 1 日
- ロ 埼玉県南埼玉郡白岡町大字下大崎(STA0+35)から埼玉県久喜市菖蒲町上大崎(STA1+62)まで
平成 18 年 9 月 1 日
- ハ 埼玉県久喜市菖蒲町上大崎(STA1+62)から埼玉県久喜市菖蒲町上大崎(STA1+76)まで
平成 22 年 10 月 1 日
- ニ 埼玉県久喜市菖蒲町上大崎(STA1+76)から埼玉県久喜市菖蒲町台(STA4+77)まで
平成 22 年 4 月 1 日
- ホ 埼玉県南埼玉郡白岡町大字下大崎(STA0+35)から埼玉県久喜市菖蒲町上大崎(STA5+90)まで
平成 22 年 8 月 1 日
- ヘ 埼玉県南埼玉郡白岡町大字下大崎(STA0+48)から埼玉県久喜市菖蒲町台(STA2+33)まで
平成 22 年 8 月 1 日
- ト 埼玉県久喜市菖蒲町上大崎(STA241+72)から埼玉県久喜市原字大谷(STA269+22)まで
平成 22 年 4 月 1 日

チ 埼玉県久喜市原字大谷(STA12+80)から埼玉県久喜市下早見字内谷(STA8+4)まで
平成 18 年 9 月 1 日

リ 埼玉県久喜市下早見字内谷(STA8+4)から埼玉県久喜市下早見字内谷(STA7+70)まで
平成 19 年 4 月 1 日

又 埼玉県久喜市下早見字内谷(STA7+70)から埼玉県南埼玉郡白岡町大字野牛字北谷(STA4+16)まで
平成 18 年 9 月 1 日

ル 埼玉県久喜市下早見字内谷(STA10+16)から埼玉県南埼玉郡白岡町大字野牛字南谷(STA5+94)まで
平成 18 年 9 月 1 日

ヲ 埼玉県南埼玉郡白岡町大字野牛字南谷(STA5+94)から埼玉県南埼玉郡白岡町大字野牛字南谷(STA5+44)まで
平成 19 年 4 月 1 日

ワ 埼玉県南埼玉郡白岡町大字野牛字南谷(STA5+44)から埼玉県南埼玉郡白岡町大字野牛字南谷(STA2+60)まで
平成 18 年 9 月 1 日

- ・ なお、合併施行方式における工事の着手年月日とは、各区間の全ての範囲について、
会社が公共事業者から事業引継ぎを受ける年月日をいう。

②工事の完成予定年月日 平成 23 年 5 月 29 日 (供用開始)

平成 24 年 3 月 31 日 (残事業完成)

一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道)
(茨城県つくば市新井から茨城県つくば市梶内まで)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

一般国道468号

(有料道路名 : 首都圏中央連絡自動車道)

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 茨城県つくば市新井 から
茨城県つくば市梶内 まで

(ロ) 延 長 4.3 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 公共事業・有料道路事業 合併施行方式

(ロ) 道路の区分 第1種第2級(道路構造令)

(ハ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延長 (キロメートル)	摘要
茨城県つくば市新井 から 茨城県つくば市梶内 まで	100	4.3	

(ニ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3.50メートル

(ヘ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
茨城県つくば市新井 から 茨城県つくば市梶内 まで	2車線	4車線	

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	1.75×2	3.50	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

(チ) 付加車線の標準幅員

3.50メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

— メートル(土工部)

— メートル(橋梁部)

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
県道 取手つくば線	茨城県つくば市 柳橋	立体接続	つくば中央インターチェンジ
常磐自動車道	茨城県つくば市 梶内	立体接続	つくばジャンクション

(4) 工事予算

2,043 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日

イ-1 茨城県つくば市新井から茨城県つくば市柳橋(E-STA0+0~E-STA1+47)
平成 21 年 5 月 1 日

イ-2 茨城県つくば市新井(つくば中央料金所)
平成 21 年 5 月 1 日

ロ 茨城県つくば市新井(D-STA0+0)から茨城県つくば市手代木(STA374-0)まで
平成 21 年 12 月 1 日

一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道)
(茨城県つくば市市之台から茨城県牛久市桂町まで)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

一般国道468号

(有料道路名 : 首都圏中央連絡自動車道)

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 茨城県つくば市市之台 から
茨城県牛久市桂町 まで

(ロ) 延 長 12.0 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 公共事業・有料道路事業 合併施行方式

(ロ) 道路の区分 第1種第2級(道路構造令)

(ハ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延長 (キロメートル)	摘要
茨城県つくば市 市之台 から 茨城県牛久市 桂町 まで	100	12.0	

(ニ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3.50メートル

(ヘ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
茨城県つくば市 市之台 から 茨城県牛久市 桂町 まで	2車線	4車線	

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	1.75×2	3.50	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

(チ) 付加車線の標準幅員

— メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

— メートル(土工部)

— メートル(橋梁部)

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道6号 牛久土浦バイパス	茨城県つくば市 稲岡	立体接続	つくば牛久インターチェンジ
県道 土浦竜ヶ崎線	茨城県稲敷郡 阿見町大字小池	立体接続	牛久阿見インターチェンジ
県道 竜ヶ崎阿見線バイパス	茨城県稲敷郡 阿見町大字吉原	立体接続	阿見東インターチェンジ

(4) 工事予算

2,869 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日

イ 茨城県つくば市市之台(STA15+22)から茨城県牛久市下根町(STA65+00)まで
平成 18 年 9 月 1 日

ロ 茨城県牛久市下根町(STA65+00)から茨城県牛久市桂町(STA135+50)まで
平成 18 年 10 月 1 日

一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道)
(茨城県牛久市桂町から茨城県稲敷市沼田まで)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

一般国道468号

(有料道路名 : 首都圏中央連絡自動車道)

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 茨城県牛久市桂町 から
茨城県稲敷市沼田 まで

(ロ) 延 長 6.0 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 公共事業・有料道路事業 合併施行方式

(ロ) 道路の区分 第1種第2級(道路構造令)

(ハ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延長 (キロメートル)	摘要
茨城県牛久市桂町 から 茨城県稲敷市沼田 まで	100	6.0	

(ニ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3.50メートル

(ヘ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
茨城県牛久市桂町 から 茨城県稲敷市沼田 まで	2車線	4車線	

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	1.75×2	3.50	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

(チ) 付加車線の標準幅員

— メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

— メートル(土工部)

— メートル(橋梁部)

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
県道 竜ヶ崎阿見線バイパス	茨城県稲敷郡 阿見町大字吉原	立体接続	阿見東インターチェンジ
県道 江戸崎新利根線バイパス	茨城県稲敷市 沼田	立体接続	稲敷インターチェンジ

(4) 工事予算

1,588 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日

イ 茨城県牛久市桂町(STA135+50)から茨城県稲敷市月出里(STA159+10)まで
平成 20 年 12 月 24 日

ロ 茨城県稲敷市月出里(STA159+10)から茨城県稲敷市沼田(STA195+38)まで
平成 21 年 1 月 26 日

ハ 茨城県稲敷市沼田(稲敷料金所)
平成 20 年 4 月 1 日

ニ 茨城県牛久市桂町から茨城県稲敷郡阿見町まで(阿見東IC Aランプ部)

平成 20 年 10 月 27 日

- ・ なお、合併施行方式における工事の着手年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が公共事業者から事業引継ぎを受けた年月日をいう。

②工事の完成予定年月日 平成 20 年 12 月 16 日 (阿見東ICランプ切替)

平成 21 年 3 月 21 日 (供用開始)

平成 24 年 3 月 31 日 (残事業完成)

一般国道468号(東京湾横断・木更津東金道路)
(千葉県東金市丹尾から千葉県茂原市石神まで)に関する
工事の内容

(ハ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延長 (キロメートル)	摘要
千葉県東金市丹尾 から 千葉県茂原市石神 まで	100	21.6	

(ニ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3.50メートル

(ヘ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
千葉県東金市丹尾 から 千葉県茂原市石神 まで	2車線	4車線	

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	1.75×2	3.50	—	—	—	
トンネル部分	1.00×2	2.00	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

(チ) 付加車線の標準幅員 3.50 メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

- メートル (土工部)
- メートル (橋梁部)

(又) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道126号	千葉県東金市丹尾	立体接続	東金インター・ジャンクション (仮称)
市道5164号線	千葉県東金市山台	立体接続	東金インター・ジャンクション (仮称)
県道五井本納線	千葉県茂原市上太田	立体接続	茂原北インターチェンジ(仮称)
一般国道409号 (茂原・一宮・大原道路)	千葉県長生郡長南町坂本	立体接続	茂原長南インターチェンジ(仮称)

(4) 工事予算

23, 390 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手(予定)年月日

イ 千葉県東金市丹尾(STA0-01)から千葉県大網白里町養安寺(STA20+82)まで
平成 23 年 10 月 1 日

ロ 千葉県大網白里町養安寺(STA20+82)から千葉県大網白里町養安寺(STA21+40)まで
平成 24 年 7 月 1 日

ハ 千葉県大網白里町養安寺(STA21+40)から千葉県大網白里町大竹(STA56+01)まで
平成 23 年 10 月 1 日

ニ 千葉県大網白里町大竹(STA56+01)から千葉県大網白里町大竹(STA56+56)まで
平成 24 年 7 月 1 日

ホ 千葉県大網白里町大竹(STA56+56)から千葉県大網白里町南玉(STA57+23)まで
平成 23 年 10 月 1 日

ヘ 千葉県大網白里町南玉(STA57+23)から千葉県千葉市緑区小食土町(STA65+40)まで
平成 21 年 8 月 1 日

ト 千葉県千葉市緑区小食土町(STA65+40)から千葉県千葉市緑区小食土町(STA65+70)まで
平成 24 年 5 月 1 日

チ 千葉県千葉市緑区小食土町(STA65+70)から千葉県大網白里町小中(STA80+00)まで
平成 21 年 8 月 1 日

リ 千葉県大網白里町小中(STA80+00)から千葉県大網白里町神房(STA86+00)まで
平成 19 年 12 月 1 日

ヌ 千葉県大網白里町神房(STA86+00)から千葉県茂原市柴名(STA106+94)まで
平成 21 年 8 月 1 日

ル 千葉県茂原市柴名(STA106+94)から千葉県茂原市柴名(STA109+20)まで
平成 19 年 12 月 1 日

ヲ 千葉県茂原市柴名(STA109+20)から千葉県茂原市真名(STA146+60)まで
平成 23 年 10 月 1 日

ワ 千葉県茂原市真名(STA146+60)から千葉県茂原市真名(STA146+80)まで
平成 24 年 7 月 1 日

カ 千葉県茂原市真名(STA146+80)から千葉県茂原市真名(STA147+80)まで
平成 23 年 10 月 1 日

コ 千葉県茂原市真名(STA147+80)から千葉県茂原市真名(STA150+20)まで
平成 24 年 8 月 1 日

タ 千葉県茂原市真名(STA150+20)から千葉県茂原市国府関(STA156+20)まで
平成 23 年 10 月 1 日

シ 千葉県茂原市国府関(STA156+20)から千葉県茂原市国府関(STA157+60)まで
平成 24 年 3 月 1 日

ソ 千葉県茂原市国府関(STA157+60)から千葉県長柄町榎本(STA185+00)まで
平成 23 年 10 月 1 日

ツ 千葉県長柄町榎本(STA185+00)から千葉県長柄町榎本(STA186+00)まで
平成 24 年 2 月 1 日

ネ 千葉県長柄町榎本(STA186+00)から千葉県茂原市石神(STA216+20)まで
平成 23 年 10 月 1 日

茂原北IC ランプ部

ナ 千葉県茂原市柴名(STA4+20)から千葉県茂原市上太田(STA0+60)まで
平成 19 年 12 月 1 日

ラ 千葉県茂原市上太田(STA0+60)から千葉県茂原市上太田(STA0+20)まで
平成 20 年 10 月 1 日

ム 千葉県茂原市上太田(STA0+20)から千葉県茂原市上太田(STA2+10)まで
平成 19 年 12 月 1 日

- ・ なお、合併施行方式における工事の着手(予定)年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が公共事業者から事業引継ぎを受ける(予定)年月日をいう。

②工事の完成予定年月日 平成 25 年 3 月 31 日

一般国道468号(東京湾横断・木更津東金道路)
(千葉県茂原市石神から千葉県木更津市下郡まで)に関する
工事の内容

(ハ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延長 (キロメートル)	摘要
千葉県茂原市石神 から 千葉県木更津市下郡 まで	100	21.3	

(ニ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3.50メートル

(ヘ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
千葉県茂原市石神 から 千葉県木更津市下郡 まで	2車線	4車線	

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	1.75×2	3.50	—	—	—	
トンネル部分	1.00×2	2.00	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

(チ) 付加車線の標準幅員 3.50 メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

— メートル (土工部)

— メートル (橋梁部)

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道409号 (茂原・一宮・大原道路)	千葉県長生郡長南町坂本	立体接続	茂原長南インターチェンジ(仮称)
一般国道297号	千葉県市原市田尾	立体接続	市原南インターチェンジ(仮称)
一般国道410号バイパス	千葉県木更津市下郡	立体接続	木更津東インターチェンジ

(4) 工事予算

13,974 百万円(消費税込み)

別 紙 1

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手(予定)年月日

イ 千葉県茂原市石神(STA216+20)から千葉県長生郡長南町報恩寺(STA241+92)まで
平成 23 年 8 月 1 日

ロ 千葉県長生郡長南町報恩寺(STA241+92)から千葉県長生郡長南町竹林(STA261+60)まで
平成 24 年 5 月 1 日

ハ 千葉県長生郡長南町竹林(STA261+60)から千葉縣市原市田尾(STA298+29)まで
平成 24 年 1 月 1 日

ニ 千葉縣市原市田尾(STA298+29)から千葉縣市原市田尾(STA301+16)まで
平成 23 年 11 月 1 日

ホ 千葉縣市原市田尾(STA301+16)から千葉縣市原市大和田(STA316+67)まで
平成 24 年 1 月 1 日

ヘ 千葉縣市原市大和田(STA316+67)から千葉縣市原市大和田(STA322+00)まで
平成 24 年 5 月 1 日

ト 千葉縣市原市大和田(STA322+20)から千葉縣市原市養老(STA335+65)まで
平成 24 年 6 月 1 日

別紙 1

チ 千葉県市原市養老(STA335+65)から千葉県市原市山口(STA350+17)まで
平成 23 年 12 月 1 日

リ 千葉県市原市山口(STA350+17)から千葉県市原市山口(STA360+80)まで
平成 24 年 1 月 1 日

ヌ 千葉県市原市山口(STA360+80)から千葉県木更津市真里谷(STA367+62)まで
平成 24 年 2 月 1 日

ル 千葉県木更津市真里谷(STA367+62)から千葉県木更津市茅野(STA415+00)まで
平成 23 年 10 月 1 日

ヲ 千葉県木更津市茅野(STA415+00)から千葉県木更津市茅野(STA416+80)まで
平成 24 年 6 月 1 日

ワ 千葉県木更津市茅野(STA416+80)から千葉県木更津市下郡(STA429+17)まで
平成 24 年 2 月 1 日

- ・ なお、合併施行方式における工事の着手予定年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が公共事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいう。

②工事の完成予定年月日 平成 25 年 3 月 31 日

一般国道468号(東京湾横断・木更津東金道路)

(千葉県木更津市下郡から千葉県木更津市犬成犬成笹子両村新田まで)に関する

工事の内容

(ハ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延長 (キロメートル)	摘要
千葉県木更津市下郡 から 千葉県木更津市犬成犬成笹子 両村新田 まで	100	7.1	

(ニ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3.50メートル

(ヘ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
千葉県木更津市下郡 から 千葉県木更津市犬成犬成笹子 両村新田 まで	4車線	4車線	

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

(チ) 付加車線の標準幅員 3.50 メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

4.50 メートル (土工部)

4.50 メートル (橋梁部)

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道410号バイパス	千葉県木更津市下郡	立体接続	木更津東インターチェンジ
東関東自動車道千葉富津線	千葉県木更津市犬成犬成 笹子両村新田	平面接続 立体接続	木更津ジャンクション

(4) 工事予算

9,302 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日

- イ 千葉県木更津市下郡今間前上川原から千葉県木更津市下郡今間前まで
平成 18 年 4 月 18 日
- ロ 千葉県木更津市下郡(STA429+17)から千葉県木更津市下郡(STA431+92)まで
平成 18 年 4 月 18 日
- ハ 千葉県木更津市下郡今間前(STA431+92)から千葉県木更津市上根岸(STA448+00)まで
平成 18 年 7 月 13 日

- ニ 千葉県木更津市上根岸(STA448+00)から千葉県袖ヶ浦市上宮田(STA452+00)まで
平成 18 年 9 月 1 日
- ホ 千葉県袖ヶ浦市上宮田(STA452+00)から千葉県袖ヶ浦市上宮田(STA453+00)まで
平成 18 年 9 月 1 日
- へ 千葉県袖ヶ浦市上宮田(STA453+00)から千葉県袖ヶ浦市上宮田(STA453+50)まで
平成 18 年 9 月 1 日
- ト 千葉県袖ヶ浦市上宮田(STA453+50)から千葉県木更津市下宮田(STA467+00)まで
平成 18 年 7 月 11 日
- チ 千葉県袖ヶ浦市下宮田(STA467+00)から千葉県袖ヶ浦市下宮田(STA469+00)まで
平成 18 年 9 月 1 日
- リ 千葉県袖ヶ浦市下宮田(STA469+00)から千葉県袖ヶ浦市下宮田(STA469+80)まで
平成 18 年 9 月 1 日
- ヌ 千葉県袖ヶ浦市下宮田(STA469+80)から千葉県木更津市伊豆島(STA478+60)まで
平成 18 年 7 月 13 日
- ル 千葉県木更津市伊豆島(STA478+60)から千葉県木更津市笹子(STA482+00)まで
平成 18 年 4 月 18 日
- ヲ 千葉県木更津市笹子(STA482+00)から千葉県木更津市犬成(STA492+40)まで
平成 16 年 7 月 12 日

ワ 千葉県木更津市犬成(STA492+00)から千葉県木更津市犬成犬成笹子両村新田(STA500+03)まで
平成 16 年 1 月 26 日

- ・ なお、合併施行方式における工事の着手年月日とは、各区間の全ての範囲について、
会社が公共事業者から事業引継ぎを受ける年月日をいう。

②工事の完成年月日

平成 19 年 3 月 21 日 (供用開始)

平成 21 年 3 月 30 日 (残事業完成)

一般国道14号(京葉道路)(市川IC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

一般国道14号

(有料道路名 : 京葉道路)

(2) 工事の箇所

千葉県市川市稲荷木

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 有料道路事業

(ロ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
県道市川浦安線	千葉県市川市 稲荷木	立体接続	市川インターチェンジ

別 紙 1

(4) 工事予算

1,461 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 12 年 7 月 3 日

②工事の完成予定年月日 平成 28 年 3 月 31 日

一般国道14号(京葉道路)(市川PA)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

一般国道14号

(有料道路名 : 京葉道路)

(2) 工事の箇所

千葉県市川市

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 有料道路事業

(4) 工事予算

16,657 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 12 年 7 月 3 日

②工事の完成予定年月日 平成 28 年 3 月 31 日

一般国道14号(京葉道路)(幕張PA)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

一般国道14号

(有料道路名 : 京葉道路)

(2) 工事の箇所

千葉県千葉市花見川区

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 有料道路事業

(4) 工事予算

6,515 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日	平成 12 年 7 月 3 日	
②工事の完成年月日	平成 19 年 12 月 5 日	(下り線切替)
	平成 20 年 2 月 10 日	(上り線切替)
	平成 20 年 3 月 20 日	(上下線建築物)
	平成 20 年 12 月 6 日	(上下線駐車場部)
	平成 22 年 3 月 30 日	(残事業完成)

一般国道16号(横浜横須賀道路)

(神奈川県横浜市金沢区並木三丁目から神奈川県横浜市金沢区釜利谷町まで)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

一般国道16号

(有料道路名 : 横浜横須賀道路)

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 神奈川県横浜市金沢区並木三丁目 から
神奈川県横浜市金沢区釜利谷町 まで

(ロ) 延 長 4.2 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 有料道路事業

(ロ) 道路の区分 第1種第3級(道路構造令)

(ハ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延長 (キロメートル)	摘要
神奈川県横浜市 金沢区並木三丁目 から 神奈川県横浜市 金沢区釜利谷町 まで	80	4.2	

(ニ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3.50メートル

(ヘ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
神奈川県横浜市 金沢区並木三丁目 から 神奈川県横浜市 金沢区釜利谷町 まで	6車線	6車線	6車線化

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	0.75	0.75	1.50	
橋梁高架部分 (中小橋)	2.50×2	5.00	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

(チ) 付加車線の標準幅員 — メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

3.00 メートル (土工部)

3.00 メートル (橋梁部)

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道長浜第56号	神奈川県横浜市 金沢区並木三丁目	立体接続	並木インターチェンジ
市道長浜第99号	神奈川県横浜市 金沢区並木三丁目	立体接続	並木インターチェンジ
県道高速湾岸線 (首都高速道路湾岸線)	神奈川県横浜市 金沢区並木三丁目	平面接続	並木インターチェンジ
市道堀口第531号	神奈川県横浜市 金沢区能見台東	立体接続	堀口能見台インターチェンジ

(4) 工事予算

168 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 3 年 12 月 17 日

②工事の完成予定年月日 平成 28 年 3 月 31 日

一般国道16号(京葉道路)(蘇我IC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

一般国道16号

(有料道路名 : 京葉道路)

(2) 工事の箇所

千葉県千葉市中央区生実町

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 有料道路事業

(ロ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道16号	千葉県千葉市中央区生実町	立体接続	蘇我インターチェンジ

(4) 工事予算

4,424 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の年月日

- | | | |
|-----------|------------------|---------|
| ①工事の着手年月日 | 平成 7 年 3 月 31 日 | |
| ②工事の完成年月日 | 平成 19 年 5 月 30 日 | (供用開始) |
| | 平成 21 年 3 月 30 日 | (残事業完成) |

一般国道47号(仙台北部道路)(利府JCT)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

一般国道47号

(有料道路名 : 仙台北部道路)

(2) 工事の箇所

宮城県多賀城市市川

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 公共事業・有料道路事業 合併施行方式

(ロ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道45号	宮城県宮城郡 利府町加瀬	立体接続	利府ジャンクション

(4) 工事予算

1,700 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手予定年月日 平成 25 年 4 月 1 日

- ・ なお、合併施行方式における工事の着手予定年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が公共事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいう。

②工事の完成予定年月日 平成 29 年 3 月 31 日

一般国道126号(千葉東金道路)
(千葉県東金市丹尾から千葉県山武市松尾町谷津まで)に関する
工事の内容

(ハ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延長 (キロメートル)	摘要
千葉県東金市丹尾 から 千葉県山武市松尾町谷津 まで	100	15.7	

(ニ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3.50メートル

(ヘ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
千葉県東金市丹尾 から 千葉県山武市松尾町谷津 まで	4車線	4車線	4車線化事業

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	2.50	1.25	3.75	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	2.50×2	5.00	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

(チ) 付加車線の標準幅員 - メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

4.50 メートル (土工部)

4.50 メートル (橋梁部)

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道468号 (東京湾横断・木更津東金道路)	千葉県東金市丹尾	平面接続 立体接続	東金インター・ジャンクション(仮称)
東金市道5146号線	千葉県東金市山台	立体接続	
県道成東酒々井線	千葉県山武市矢部	立体接続	山武成東インターチェンジ
一般国道126号 (銚子連絡道路)	千葉県山武市松尾町谷津	立体接続	松尾横芝インターチェンジ
県道成田松尾線	千葉県山武市松尾町谷津	立体接続	松尾横芝インターチェンジ

(4) 工事予算

17,738 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 12 年 7 月 3 日

②工事の完成予定年月日 平成 33 年 3 月 31 日

一般国道127号(富津館山道路)

(千葉県南房総市高崎から千葉県南房総市検儀谷まで)(改築)に関する

工事の内容

(ハ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延長 (キロメートル)	摘要
千葉県 南房総市高崎 から 千葉県 南房総市検儀谷 まで	80	2.2	

(ニ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3.50メートル

(ヘ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
千葉県 南房総市高崎 から 千葉県 南房総市検儀谷 まで	2車線	4車線	付加車線事業

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	1.75×2	3.50	—	—	—	
トンネル部分	0.75×2	1.50	—	—	—	
	1.50×2	3.00				
橋梁高架部分 (中小橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

(チ) 付加車線の標準幅員 3.50 メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

- メートル (土工部)
- メートル (橋梁部)

(又) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
-	-	-	

(4) 工事予算

135 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日

- イ 千葉県南房総市高崎(STA58+25)から千葉県南房総市高崎(STA63+27)まで
平成 14 年 9 月 2 日

- ロ 千葉県南房総市高崎(STA63+27)から千葉県南房総市高崎(STA63+52)まで
平成 19 年 10 月 12 日

- ハ 千葉県南房総市高崎(STA63+52)から千葉県南房総市市部(STA65+90)まで
平成 14 年 9 月 2 日

一般国道127号(富津館山道路)(富山PA)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

一般国道127号
(有料道路名 : 富津館山道路)

(2) 工事の箇所

千葉県南房総市

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 公共事業・有料道路事業 合併施行方式

(4) 工事予算

949 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 14 年 9 月 2 日

②工事の完成予定年月日 平成 30 年 3 月 31 日

一般国道466号(第三京浜道路)(野川IC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

一般国道466号

(有料道路名 : 第三京浜道路)

(2) 工事の箇所

神奈川県川崎市宮前区野川

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 有料道路事業

(ロ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道尻手黒川線	神奈川県川崎市 宮前区野川	立体接続	野川インターチェンジ(仮称)

(4) 工事予算

17,266 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 昭和 63 年 1 月 1 日

②工事の完成予定年月日 平成 29 年 3 月 31 日

一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道)

(東京都西多摩郡日の出町平井から埼玉県鶴ヶ島市大字藤金まで)(改築)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

一般国道468号

(有料道路名 : 首都圏中央連絡自動車道)

(2) 工事の箇所

東京都西多摩郡日の出町平井 から

埼玉県鶴ヶ島市大字藤金 まで

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 有料道路事業

(4) 工事予算

1, 572 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 昭和 61 年 12 月 1 日

②工事の完成予定年月日 平成 27 年 3 月 31 日

一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道)(狭山PA)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

一般国道468号
(有料道路名 : 首都圏中央連絡自動車道)

(2) 工事の箇所

埼玉県狭山市

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 有料道路事業

(4) 工事予算

3,190 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日	平成 17 年 2 月 25 日	
②工事の完成年月日	平成 20 年 7 月 18 日	(供用開始)
	平成 21 年 3 月 30 日	(残事業完成)

一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道)(久喜白岡JCT)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

一般国道468号

(有料道路名 : 首都圏中央連絡自動車道)

(2) 工事の箇所

埼玉県久喜市下早見

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 公共事業・有料道路事業 合併施行方式

(ロ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道468号 (首都圏中央連絡自動車道)	埼玉県久喜市下早見	平面接続	本線

(4) 工事予算

13,463 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日

イ 埼玉県久喜市大字原字大谷(STA269+22)から埼玉県久喜市大字下早見字内谷(STA273+50)まで
平成 18 年 9 月 1 日

ロ 埼玉県久喜市大字下早見字内谷(STA273+50)から埼玉県久喜市大字下早見字内谷(STA274+34)まで
平成 19 年 3 月 31 日

ハ 埼玉県久喜市大字下早見字内谷(STA274+34)から埼玉県久喜市大字下早見字内谷(STA275+20)まで
平成 18 年 9 月 1 日

- ・ なお、合併施行方式における工事の着手年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が公共事業者から事業引継ぎを受けた年月日をいう。

②工事の完成予定年月日 平成 25 年 3 月 31 日

一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道)(江戸崎PA)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

一般国道468号

(有料道路名 : 首都圏中央連絡自動車道)

(2) 工事の箇所

茨城県稲敷市

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 公共事業・有料道路事業 合併施行方式

(4) 工事予算

1, 202 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手予定年月日

イ 茨城県稲敷市月出里(STA164+70)から茨城県稲敷市蒲ヶ山(STA174+24)まで
平成 24 年 4 月 1 日

ロ 茨城県稲敷市沼田(STA184+30)から茨城県稲敷市沼田(STA195+38)まで
平成 24 年 10 月 1 日

- ・ なお、合併施行方式における工事の着手予定年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が公共事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいう。

②工事の完成予定年月日

平成 25 年 3 月 31 日

東北縦貫自動車道弘前線(福島松川スマートIC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東北縦貫自動車道 弘前線

(2) 工事の箇所

福島県福島市松川町

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備考
県道 土湯温泉線 及び 市道 池田・小池線	福島県福島市 松川町	立体接続	福島松川PA

(4) 工事予算

—

(5) 工事の着手及び完成の年月日

①工事の着手年月日 平成 18 年 9 月 26 日

②工事の完成年月日 平成 18 年 9 月 30 日

東北縦貫自動車道弘前線(長者原スマートIC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東北縦貫自動車道 弘前線

(2) 工事の箇所

宮城県大崎市古川宮沢

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備考
市道 東宮沢3号線 及び 市道 西宮沢2号線	宮城県大崎市 古川宮沢	立体接続	長者原SA

(4) 工事予算

—

(5) 工事の着手及び完成の年月日

①工事の着手年月日 平成 18年 9月 26日

②工事の完成年月日 平成 18年 9月 30日

東北横断自動車道酒田線(寒河江SAスマートIC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東北横断自動車道 酒田線

(2) 工事の箇所

山形県寒河江市大字寒河江

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備考
市道 山西線	山形県寒河江市 大字寒河江	立体接続	寒河江SA

(4) 工事予算

—

(5) 工事の着手及び完成の年月日

①工事の着手年月日 平成 18 年 9 月 26 日

②工事の完成年月日 平成 18 年 9 月 30 日

関越自動車道新潟線(三芳スマートIC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

関越自動車道 新潟線

(2) 工事の箇所

埼玉県入間郡三芳町大字上富

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備考
町道上富82号線 及び町道上富69号線	埼玉県入間郡 三芳町大字上富	立体接続	三芳PA

(4) 工事予算

—

(5) 工事の着手及び完成の年月日

- ①工事の着手年月日 平成 18年 9月 26日
- ②工事の完成年月日 平成 18年 9月 30日

関越自動車道新潟線(駒寄スマートIC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

関越自動車道 新潟線

(2) 工事の箇所

群馬県北群馬郡吉岡町大字大久保

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備考
町道七日市・長久保線 及び町道七日市・吉開戸線	群馬県北群馬郡 吉岡町大字大久保	立体接続	駒寄PA

(4) 工事予算

—

(5) 工事の着手及び完成の年月日

①工事の着手年月日 平成 18 年 9 月 26 日

②工事の完成年月日 平成 18 年 9 月 30 日

関越自動車道新潟線(大和スマートIC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

関越自動車道 新潟線

(2) 工事の箇所

新潟県南魚沼市大字茗荷沢

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備考
市道茗荷沢18号線 及び 市道大和インター 1号線	新潟県南魚沼市 大字茗荷沢	立体接続	大和PA

(4) 工事予算

—

(5) 工事の着手及び完成の年月日

①工事の着手年月日 平成 18年 9月 26日

②工事の完成年月日 平成 18年 9月 30日

関越自動車道上越線(小布施スマートIC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

関越自動車道 上越線

(2) 工事の箇所

長野県上高井郡小布施町大字大島

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備考
町道小布施総合公園1号線 (仮称)	長野県上高井郡 小布施町大字大島	立体接続	小布施PA

(4) 工事予算

—

(5) 工事の着手及び完成の年月日

①工事の着手年月日 平成 18年 9月 26日

②工事の完成年月日 平成 18年 9月 30日

関越自動車道上越線(新井スマートIC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

関越自動車道 上越線

(2) 工事の箇所

新潟県妙高市大字猪野山

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道新井インター 上り線及び 市道新井インター 下り線	新潟県妙高市 大字猪野山	立体接続	新井PA

(4) 工事予算

—

(5) 工事の着手及び完成の年月日

①工事の着手年月日 平成 18年 9月 26日

②工事の完成年月日 平成 18年 9月 30日

常磐自動車道(友部SAスマートIC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

常磐自動車道

(2) 工事の箇所

茨城県笠間市長兎路

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道(友)4075号線 及び市道(友)4159号線	茨城県笠間市長兎路	立体接続	友部SA

(4) 工事予算

—

(5) 工事の着手及び完成の年月日

①工事の着手年月日 平成 18 年 9 月 26 日

②工事の完成年月日 平成 18 年 9 月 30 日

中央自動車道長野線(姨捨スマートIC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

中央自動車道 長野線

(2) 工事の箇所

長野県千曲市大字八幡

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道9487号線 及び市道9486号線	長野県千曲市大字八幡	立体接続	姨捨SA

(4) 工事予算

—

(5) 工事の着手及び完成の年月日

①工事の着手年月日 平成 18 年 9 月 26 日

②工事の完成年月日 平成 18 年 9 月 30 日

北陸自動車道(黒埼スマートIC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

北陸自動車道

(2) 工事の箇所

新潟県新潟市木場

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道黒埼2-96号線 及び 市道黒埼2-100号線	新潟県新潟市木場	立体接続	黒埼PA

(4) 工事予算

—

(5) 工事の着手及び完成の年月日

①工事の着手年月日 平成 18年 9月 26日

②工事の完成年月日 平成 18年 9月 30日

東北縦貫自動車道弘前線(上河内スマートIC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東北縦断自動車道 弘前線

(2) 工事の箇所

栃木県河内郡上河内町大字今里

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備考
町道前田原宿線	栃木県河内郡 上河内町大字今里	立体接続	上河内SA

(4) 工事予算

—

(5) 工事の着手及び完成の年月日

①工事の着手年月日 平成 19年 3月 26日

②工事の完成年月日 平成 19年 3月 30日

東北縦貫自動車道弘前線(那須高原スマートIC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東北縦断自動車道 弘前線

(2) 工事の箇所

栃木県那須郡那須町大字豊原丙

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備考
町道辻室田島線	栃木県那須郡那須町 大字豊原丙	立体接続	那須高原SA

(4) 工事予算

—

(5) 工事の着手及び完成の年月日

①工事の着手年月日 平成 19 年 3 月 26 日

②工事の完成年月日 平成 19 年 3 月 30 日

東北縦貫自動車道弘前線(泉PAスマートIC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東北縦貫自動車道 弘前線

(2) 工事の箇所

宮城県仙台市泉区野村

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備考
県道泉塩釜線及び市道松林下筒岫線	宮城県仙台市泉区野村	立体接続	泉PA

(4) 工事予算

—

(5) 工事の着手及び完成の年月日

①工事の着手年月日 平成 19 年 3 月 26 日

②工事の完成年月日 平成 19 年 3 月 30 日

東北横断自動車道いわき新潟線(新鶴スマートIC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東北横断自動車道 いわき新潟線

(2) 工事の箇所

福島県大沼郡会津美里町和田目

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備考
町道新田・上新田線	福島県大沼郡会津美里町和田目	立体接続	新鶴PA

(4) 工事予算

—

(5) 工事の着手及び完成の年月日

①工事の着手年月日 平成 19年 3月 26日

②工事の完成年月日 平成 19年 3月 30日

日本海沿岸東北自動車道(豊栄スマートIC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

日本海沿岸東北自動車道

(2) 工事の箇所

新潟県新潟市高森

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備考
市道豊栄2-359号線 及び市道豊栄2-360号線	新潟県新潟市高森	立体接続	豊栄SA

(4) 工事予算

—

(5) 工事の着手及び完成の年月日

①工事の着手年月日 平成 19年 3月 26日

②工事の完成年月日 平成 19年 3月 30日

関越自動車道上越線(佐久平スマートIC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

関越自動車道 上越線

(2) 工事の箇所

長野県佐久市上平尾

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道7-104号線	長野県佐久市上平尾	立体接続	佐久平PA

(4) 工事予算

—

(5) 工事の着手及び完成の年月日

①工事の着手年月日 平成 19年 3月 26日

②工事の完成年月日 平成 19年 3月 30日

北陸自動車道(大湊スマートIC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

北陸自動車道

(2) 工事の箇所

新潟県上越市大潟区蜘蛛ヶ池

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備考
市道大潟1012号線 及び市道大潟1013号線	新潟県上越市大潟区 蜘蛛ヶ池	立体接続	大潟PA

(4) 工事予算

—

(5) 工事の着手及び完成の年月日

①工事の着手年月日 平成 19 年 3 月 26 日

②工事の完成年月日 平成 19 年 3 月 30 日

東日本高速道路株式会社が管理する高速道路に係る
高速道路利便増進事業に関する計画（スマートIC）に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 工事予算

61,115 百万円(消費税込み)

(2) 個別箇所に関する工事の内容

個別箇所に関する工事の内容は、下記のとおりとする。

ただし、工事予算については、(1)工事予算及び(2)債務引受限度額の内数である。

また、工事完成後は精算額としている。

(イ) 路線名	(ロ) 工事の箇所	(ハ)工事方法			(ニ) 工事の着手及び完成の予定年月日		(ホ) 工事予算 (消費税込み)	備考
		他の道路との接続位置及び接続の方法			工事の着手 予定年月日	工事の完成 予定年月日		
		他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法				
東北縦貫自動車道 弘前線	栃木県 佐野市 関川町及び 黒袴町	県道 佐野環状線	栃木県 佐野市 関川町及び 黒袴町	立体接続	平成21年9月11日	平成24年3月31日	1,296百万円	佐野 SA
東北縦貫自動車道 弘前線	栃木県 宇都宮市 今里町	県道 上河内 スマート インター線	栃木県 宇都宮市 今里町	立体接続	平成21年9月11日	平成22年12月18日 (供用開始) 平成24年3月31日 (残事業完成)	341百万円	上河内 SA
東北縦貫自動車道 弘前線	栃木県 那須郡 那須町 豊原丙	県道 那須高原 スマート インター線	栃木県 那須郡 那須町 豊原丙	立体接続	平成21年9月11日	平成22年12月18日 (供用開始) 平成24年3月31日 (残事業完成)	452百万円	那須 高原 SA
東北横断自動車道 釜石秋田線	秋田県 大仙市 強首及び 九升田	市道 赤坂強首線	秋田県 大仙市 強首及び 九升田	立体接続	平成21年9月11日	平成23年3月26日 (供用開始) 平成24年3月31日 (残事業完成)	130百万円	西仙北 SA

(イ) 路線名	(ロ) 工事の箇所	(ハ)工事方法			(ニ) 工事の着手及び完成の予定年月日		(ホ) 工事予算 (消費税込み)	備考
		他の道路との接続位置及び接続の方法			工事の着手 予定年月日	工事の完成 予定年月日		
		他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法				
東北横断自動車道 いわき新潟線	新潟県 新潟市 秋葉区福島	市道新津 1-90号線 及び 市道新津 1-91号線	新潟県 新潟市 秋葉区福島	立体接続	平成21年9月11日	平成24年3月31日	1,791百万円	本線 直結 型
関越自動車道 新潟線	埼玉県 坂戸市塚崎 及び粟生田	市道3979号 路線及び 市道6919号 路線	埼玉県 坂戸市塚崎 及び粟生田	立体接続	平成21年9月11日	平成24年3月31日	2,081百万円	本線 直結 型
関越自動車道 新潟線	群馬県高崎 市上滝町及 び佐波郡玉 村町上新田	市道 G680号線 及び 市道 G681号線	群馬県高崎 市上滝町及 び佐波郡玉 村町上新田	立体接続	平成21年9月11日	平成24年3月31日	4,072百万円	本線 直結 型
常磐自動車道	茨城県 石岡市 正上内	市道 A2485号線	茨城県 石岡市 正上内	立体接続	平成21年9月11日	平成23年3月24日 (供用開始) 平成24年3月31日 (残事業完成)	3,922百万円	本線 直結 型
北陸自動車道	新潟県 三条市 福島新田	市道岡野 新田1号線 及び 市道岡野 新田2号線	新潟県 三条市 福島新田	立体接続	平成21年9月11日	平成24年9月30日	1,132百万円	栄PA

北海道縦貫自動車道函館名寄線(輪厚スマートIC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

北海道縦貫自動車道 函館名寄線

(2) 工事の箇所

北海道北広島市輪厚

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備考
市道高速東2号線 及び 市道高速西1号線	北海道北広島市輪厚	立体接続	輪厚PA

(4) 工事予算

—

(5) 工事の着手及び完成の年月日

①工事の着手年月日 平成 21 年 6 月 19 日

②工事の完成年月日 平成 21 年 6 月 27 日

東北縦貫自動車道弘前線(蓮田スマートIC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東北縦貫自動車道 弘前線

(2) 工事の箇所

埼玉県蓮田市大字黒浜

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備考
県道蓮田白岡久喜線 及び 市道1260号線	埼玉県蓮田市大字黒浜	立体接続	蓮田SA

(4) 工事予算

—

(5) 工事の着手及び完成の予定年月日

①工事の着手予定年月日 平成 24 年 3 月 20 日

②工事の完成予定年月日 平成 24 年 3 月 31 日

東北縦貫自動車道弘前線(白河中央スマートIC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東北縦貫自動車道 弘前線

(2) 工事の箇所

福島県白河市豊地

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備考
市道白河中央インターチェンジ南線 及び 市道白河中央インターチェンジ北線	福島県白河市豊地	立体接続	

(4) 工事予算

—

(5) 工事の着手及び完成の年月日

①工事の着手年月日 平成 21 年 7 月 31 日

②工事の完成年月日 平成 21 年 8 月 7 日

東北縦貫自動車道弘前線(鏡石スマートIC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東北縦貫自動車道 弘前線

(2) 工事の箇所

福島県岩瀬郡鏡石町大字鏡田

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備考
町道仁井田・笠石線 及び 町道鏡田121号線	福島県岩瀬郡鏡石町 大字鏡田	立体接続	鏡石PA

(4) 工事予算

—

(5) 工事の着手及び完成の年月日

①工事の着手年月日 平成 21 年 3 月 26 日

②工事の完成年月日 平成 21 年 3 月 30 日

東北縦貫自動車道弘前線(三本木スマートIC)に関する
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1. 工事の内容

(1) 路線名

東北縦貫自動車道 弘前線

(2) 工事の箇所

宮城県大崎市三本木蟻ヶ袋地内

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道蟻ヶ袋自動車道東線 及び 市道蟻ヶ袋自動車道西線	宮城県大崎市三本木 蟻ヶ袋地内	立体接続	三本木PA

(4) 工事予算

—

(5) 工事の着手及び完成の年月日

①工事の着手年月日 平成 21 年 9 月 20 日

②工事の完成年月日 平成 21 年 9 月 17 日

関越自動車道新潟線(長岡南越路スマートIC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

関越自動車道 新潟線

(2) 工事の箇所

新潟県長岡市浦地先

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道越路121号線 及び市道越路429号線	新潟県長岡市浦地先	立体接続	

(4) 工事予算

—

(5) 工事の着手及び完成の年月日

①工事の着手年月日 平成 21 年 9 月 20 日

②工事の完成年月日 平成 21 年 9 月 19 日

常磐自動車道(三郷料金所スマートIC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

常磐自動車道

(2) 工事の箇所

埼玉県三郷市小谷堀

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備考
市道1321号線 及び 市道1313号線	埼玉県三郷市小谷堀	立体接続	

(4) 工事予算

—

(5) 工事の着手及び完成の年月日

①工事の着手年月日 平成 21 年 3 月 26 日

②工事の完成年月日 平成 21 年 3 月 30 日

常磐自動車道(水戸北スマートIC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

常磐自動車道

(2) 工事の箇所

茨城県水戸市飯富町

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備考
一般国道123号	茨城県水戸市飯富町	立体接続	

(4) 工事予算

—

(5) 工事の着手及び完成の年月日

①工事の着手年月日 平成 21 年 3 月 26 日

②工事の完成年月日 平成 21 年 3 月 30 日

常磐自動車道(東海スマートIC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

常磐自動車道

(2) 工事の箇所

茨城県那珂郡東海村石神外宿

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備考
村道1415号線 及び 村道1411号線	茨城県那珂郡東海村 石神外宿	立体接続	東海PA

(4) 工事予算

—

(5) 工事の着手及び完成の年月日

①工事の着手年月日 平成 21 年 3 月 26 日

②工事の完成年月日 平成 21 年 3 月 28 日

東関東自動車道千葉富津線(君津PAスマートIC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東関東自動車道千葉富津線

(2) 工事の箇所

千葉県君津市大山野

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備考
市道大山野・曲作線 及び 市道大山野・五埴線	千葉県君津市大山野	立体接続	君津PA

(4) 工事予算

—

(5) 工事の着手及び完成の年月日

①工事の着手年月日 平成 21 年 3 月 26 日

②工事の完成年月日 平成 21 年 3 月 28 日

北関東自動車道(波志江スマートIC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

北関東自動車道

(2) 工事の箇所

群馬県伊勢崎市波志江町

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備考
市道1-504号線	群馬県伊勢崎市 波志江町	立体接続	波志江PA

(4) 工事予算

—

(5) 工事の着手及び完成の年月日

①工事の着手年月日 平成 21 年 3 月 26 日

②工事の完成年月日 平成 21 年 3 月 30 日

成田国際空港線(成田スマートIC)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

成田国際空港線

(2) 工事の箇所

千葉県成田市小菅

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道295号	千葉県成田市小菅	立体接続	

(4) 工事予算

—

(5) 工事の着手及び完成の年月日

①工事の着手年月日 平成 21 年 3 月 26 日

②工事の完成年月日 平成 21 年 3 月 28 日

一般国道47号(仙台北部道路)
(宮城県宮城郡利府町沢乙から宮城県黒川郡富谷町穀田まで)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

一般国道47号

(有料道路名 : 仙台北部道路)

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 宮城県宮城郡利府町沢乙 から
宮城県黒川郡富谷町穀田 まで

(ロ) 延 長 6.6 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 公共事業・有料道路事業 合併施行方式

(ロ) 道路の区分 第1種第2級(道路構造令)

(ハ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延長 (キロメートル)	摘要
宮城県宮城郡利府町沢乙 から 宮城県黒川郡富谷町穀田 まで	100	6.6	

(ニ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3.50メートル

(ヘ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
宮城県宮城郡利府町沢乙 から 宮城県黒川郡富谷町穀田 まで	2車線	4車線	

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	2.50 1.75	4.25	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.50×2	3.00	—	—	—	

(チ) 付加車線の標準幅員 3.50 メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

— メートル (土工部)

— メートル (橋梁部)

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
県道塩竈吉岡線	宮城県宮城郡利府町沢乙	立体接続	利府しらかし台インターチェンジ
東北縦貫自動車道弘前線	宮城県黒川郡富谷町穀田	立体接続	富谷ジャンクション

(4) 工事予算

2,100 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日

- イ 宮城県宮城郡利府町沢乙 (No177+0.00)～宮城県宮城郡利府町沢乙 (D-No2+10.00)まで
平成 21 年 11 月 25 日

- ロ 宮城県宮城郡利府町沢乙 (No228+11.62)～宮城県黒川郡富谷町穀田 (No.502+00)まで
平成 21 年 12 月 18 日

- ハ 宮城県黒川郡富谷町穀田 (No502+00)～宮城県黒川郡富谷町穀田 (No.558+4.061)まで
平成 21 年 9 月 11 日

・なお、合併施行方式における工事の着手予定年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が公共事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいう。

- ②工事の完成予定年月日
- 平成 21 年 12 月 16 日 (利府しらかし台ICランプ切替)

 - 平成 22 年 3 月 27 日 (供用開始)

 - 平成 23 年 9 月 30 日 (残事業完成)

一般国道47号(仙台北部道路)
(宮城県黒川郡富谷町穀田から宮城県黒川郡富谷町富谷まで)に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

一般国道47号

(有料道路名 : 仙台北部道路)

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 宮城県黒川郡富谷町穀田 から
宮城県黒川郡富谷町富谷 まで

(ロ) 延 長 1.7 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 公共事業・有料道路事業 合併施行方式

(ロ) 道路の区分 第1種第3級(道路構造令)

(ハ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延長 (キロメートル)	摘要
宮城県黒川郡富谷町穀田 から 宮城県黒川郡富谷町富谷 まで	80	1.7	

(ニ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3.50メートル

(ヘ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
宮城県黒川郡富谷町穀田 から 宮城県黒川郡富谷町富谷 まで	2車線	4車線	

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

(チ) 付加車線の標準幅員 — メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

— メートル (土工部)

— メートル (橋梁部)

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
東北縦貫自動車道弘前線	宮城県黒川郡富谷町穀田	立体接続	富谷ジャンクション
一般国道4号	宮城県黒川郡富谷町富谷	平面接続	富谷インターチェンジ(仮称)

(4) 工事予算

2,044 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手予定年月日 平成 23 年 4 月 1 日

・なお、合併施行方式における工事の着手予定年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が公共事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいう。

②工事の完成予定年月日 平成 25 年 3 月 31 日

一般国道47号(仙台北部道路)(利府JCT改築)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

一般国道47号

(有料道路名 : 仙台北部道路)

(2) 工事の箇所

宮城県宮城郡利府町加瀬

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 公共事業・有料道路事業 合併施行方式

(ロ) 他の道路との接続位置及び接続方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道45号	宮城県宮城郡利府町加瀬	立体接続	利府ジャンクション

(4) 工事予算

908 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 22 年 4 月 1 日

・なお、合併施行方式における工事の着手年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が公共事業者から事業引継ぎを受ける年月日をいう。

②工事の完成予定年月日 平成 22 年 9 月 2 日 (利府JCTランプ切替)

平成 22 年 10 月 22 日 (供用開始)

平成 24 年 3 月 31 日 (残事業完成)

北海道縦貫自動車道函館名寄線（新千歳空港IC）に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

北海道縦貫自動車道函館名寄線

(2) 工事の箇所

北海道千歳市泉沢

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
道道 新千歳空港インター線	北海道千歳市 泉沢	立体接続	新千歳空港インターチェンジ(仮称)

(4) 工事予算

747 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 21 年 9 月 11 日

②工事の完成予定年月日 平成 26 年 3 月 31 日

東北縦貫自動車道弘前線（大衡IC）に関する
工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東北縦貫自動車道弘前線

(2) 工事の箇所

宮城県黒川郡大衡村奥田

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
県道大衡落合線	宮城県黒川郡大衡村 松の平	立体接続	大衡インターチェンジ

東北横断自動車道酒田線(酒田中央JCT)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東北横断自動車道酒田線

(2) 工事の箇所

山形県酒田市遊摺部

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道47号	山形県酒田市遊摺部	立体接続	酒田中央ジャンクション(仮称)

(4) 工事予算

—

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手予定年月日 平成 25 年 4 月 1 日

②工事の完成予定年月日 平成 27 年 3 月 31 日

関越自動車道上越線

(長野県上水内郡信濃町大字野尻から新潟県上越市大字中屋敷まで)に関する

工事の内容

本別紙に係る工事については、当該区間の整備に必要な予算の見直しが決定されたことに伴い、工事を一旦停止している

1. 工事の内容

(1) 路線名

関越自動車道上越線

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 長野県上水内郡信濃町大字野尻 から
新潟県上越市大字中屋敷 まで

(ロ) 延 長 37.5 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分

設 計 区 間	道路の区分	摘 要
長野県上水内郡信濃町大字野尻 から 新潟県上越市中郷区二本木 まで	第1種第3級	道路構造令
新潟県上越市中郷区二本木 から 新潟県上越市大字中屋敷 まで	第1種第2級	道路構造令

(ロ) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延長 (キロメートル)	摘要
長野県上水内郡信濃町大字野尻 から 新潟県上越市中郷区二本木 まで	80	17.6	
新潟県上越市中郷区二本木 から 新潟県上越市大字中屋敷 まで	100	19.9	

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
長野県上水内郡信濃町大字野尻 から 新潟県上越市大字中屋敷 まで	4車線	4車線	4車線化

(へ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

設計区間	構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
		左側	計	左側	右側	計	
長野県上水内郡 信濃町大字野尻 から 新潟県上越市 中郷区二本木 まで	土工(掘割)部分	1.75	1.75	—	—	—	
	トンネル部分	—	—	—	—	—	
	橋梁高架部分 (中小橋)	1.75	1.75	—	—	—	
	橋梁高架部分 (長大橋)	1.25	1.25	—	—	—	
新潟県上越市 中郷区二本木 から 新潟県上越市 大字中屋敷 まで	土工(掘割)部分	2.50	2.50	2.50	1.25	3.75	
	トンネル部分	—	—	1.00	1.00	2.00	
	橋梁高架部分 (中小橋)	2.50	2.50	2.50	1.25	3.75	
	橋梁高架部分 (長大橋)	1.75	1.75	1.75	1.25	3.00	

(ト) 付加車線の標準幅員

— メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

設計区間	幅員	摘要
長野県上水内郡信濃町大字野尻 から 新潟県上越市中郷区二本木 まで	3.00メートル(土工部) 3.00メートル(橋梁部)	
新潟県上越市中郷区二本木 から 新潟県上越市大字中屋敷 まで	4.50メートル(土工部) 4.50メートル(橋梁部)	

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備考
—	—	—	

(4) 工事予算

51,000 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手予定年月日 平成 21 年 9 月 5 日

②工事の完成予定年月日 —

東関東自動車道千葉富津線
(千葉県木更津市中烏田から千葉県富津市竹岡まで)に関する
工事の内容

本別紙に係る工事については、当該区間の整備に必要な予算の見直しが決定されたことに伴い、工事を一旦停止している

1. 工事の内容

(1) 路線名

東関東自動車道千葉富津線

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 千葉県木更津市中烏田 から
千葉県富津市竹岡 まで

(ロ) 延 長 20.7 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第 1 種 第 2 級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
千葉県木更津市中烏田 から 千葉県富津市竹岡 まで	100	20.7	

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘要
千葉県木更津市中烏田 から 千葉県富津市竹岡 まで	4車線	4車線	4車線化

(へ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘要
	左側	計	左側	右側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	2.50	1.25	3.75	
トンネル部分	—	—	1.00	1.00	2.00	
橋梁高架部分 (中小橋)	2.50×2	5.00	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

(ト) 付加車線の標準幅員 — メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

— メートル(土工部)

— メートル(橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
—	—	—	

(4) 工事予算

28,000 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手予定年月日 平成 21 年 9 月 5 日

②工事の完成予定年月日 —